

高浜地区 地域福祉活動計画

海の高浜 福祉はひとつ



松山観光港

高浜地区社会福祉協議会
(高浜地区地域福祉活動計画策定委員会)

地域福祉活動計画の策定にあたり

いま、福祉のシステムが見直されています。

これからの福祉は行政に全面的に頼るのではなく住民の力で考え、ともに助け合わなければならない時代にきているようです。

高浜地区社会福祉協議会でも、地域福祉デザイン塾を通じて地域
の力・資源を見つけ出す実践活動を行ってきました。そして、この
度、その延長線上に高浜地区地域福祉推進会議（策定委員会）をつ
くり、「まつやま社協なもしプラン」を基本に地域福祉について各分
野にわたり色々話合ってきました。

その結果が、この「高浜地区地域福祉活動計画」です。各分野にわ
たって検討を重ねましたので幾分重なる部分があるかと思います。

テーマは“海の高浜福祉はひとつ”としました。

高浜地区は美しい海に面しており広い範囲にわたって住民が生活
しています。地域福祉は特定の分野だけで推進できるものではありません。
助け合いの気持ちを持って住民がひとつになって動いて行
かなければなりません。

地域福祉は時代の流れによって変わって行く部分があるかと思
います。将来もこの計画にこだわる必要はありません。弾力的に対
処して頂きたいと思います。

長期間、委員の他、地域住民の方々、それに松山市社会福祉協議
会の担当者の方々に、ご指導ご協力を頂きました。感謝してお礼申
し上げます。

平成 19 年 6 月

高浜地区社会福祉協議会

会長 原谷 宮人

目 次

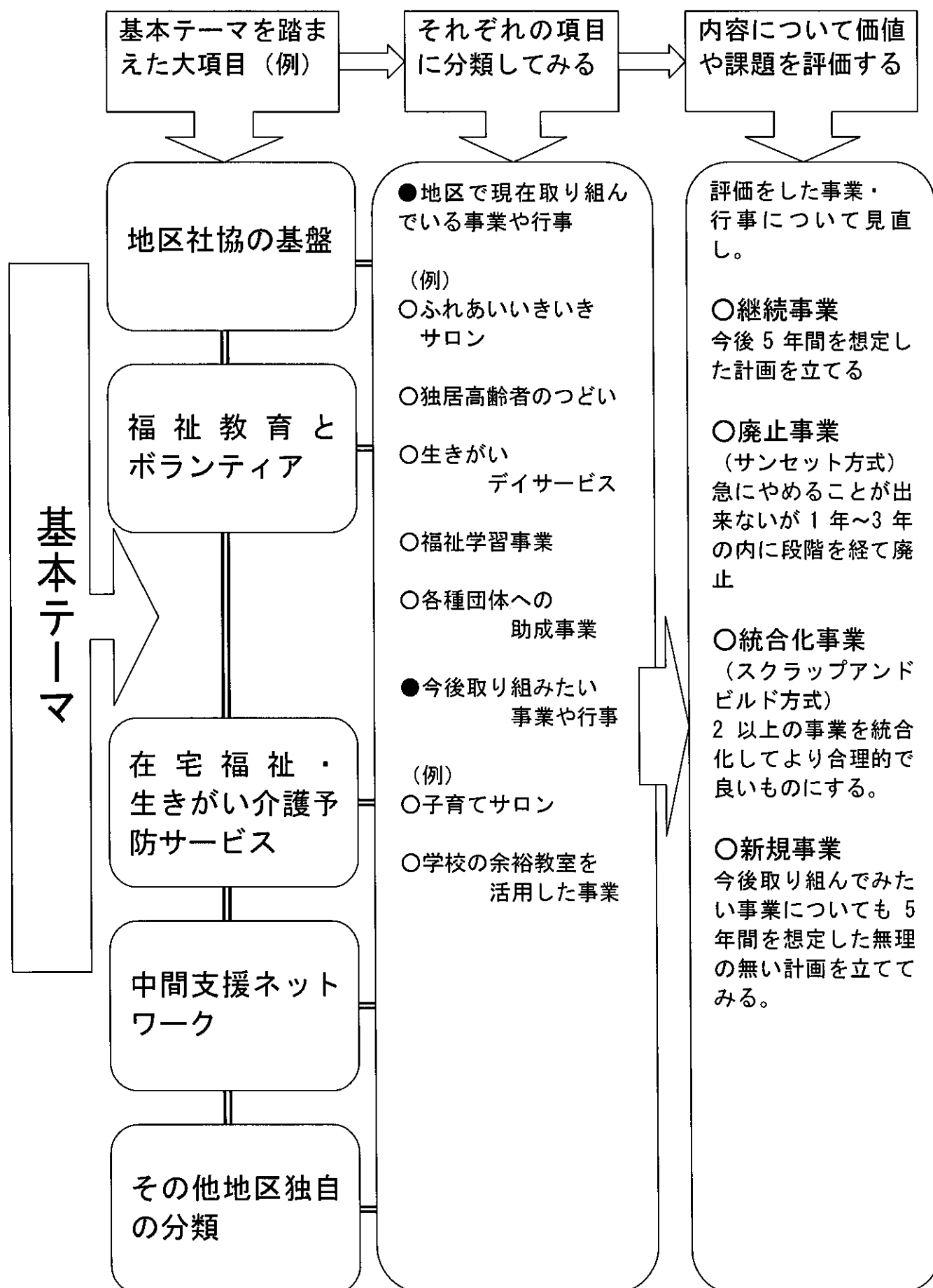
地域福祉に関する3計画の比較	P 1
地域福祉活動計画の体系図	P 2
高浜地区地域福祉活動計画	P 3～P 4
高浜地区地域福祉活動計画策定委員会の開催状況	P 5
高浜地区地域福祉活動計画策定委員会名簿	P 6
高浜地区地域福祉台帳	P 7～P 8
地域福祉アンケート報告	P 9～P44
高浜地区地域福祉デザイン塾座談会・学習会記録	P45～P53

地域福祉に関する3計画の比較

	松山市地域福祉計画	松山市地域福祉活動推進計画	地域福祉活動計画
策定の主体	松山市	松山市社会福祉協議会	各地区社会福祉協議会
策定年度	平成16年度 (実行は翌年度)	平成16年度 (実行は翌年度)	地区毎で決定
実施期間	5年間	5年間	原則5年間
対象地域	原則として松山市内	原則として松山市内	原則として地区内
策定の仕組 (意志決定)	市長 ↑ 社会福祉審議会地域福祉専門分科会 ↑↓ 保健福祉政策課←地域福祉計画 →策定検討会	理事会・評議員会←策定委員会 ↑↓ 策定プロジェクトチーム ↑↓ 策定ワーキンググループ	理事会・評議員会 ↑↓ 策定委員会
計画の特徴	①社会福祉に関する活動への住民の参加の促進 ②社会福祉を目的とする事業の健全な発達 ③福祉サービスの適切な利用の促進 以上の3項目を柱とした地域福祉に関する具体的な施策を計画的に展開する。	地区社協の地域福祉活動計画及び行政の計画と連動し、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。	地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動を、より計画的、具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。
住民啓発	みんなのまつやま夢工房※2「みんなの地域福祉」の実施及びCATVでの放送(夢工房提言市長報告)、「地域福祉推進フォーラム」の実施、「広報まつやま」など	「社協だより(計画の特集)」、「(仮称)推進計画通信」、各種講演会など	地区社協が発行する福祉だより(計画の特集)、号外的なチラシ、中間報告会、福祉講座での周知など

※2 松山市の広聴事業の一環である市民参加によるワークショップ形式での話し合いの場のことです。

〇〇地区社協 地域福祉活動計画の体系図



高浜地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業)	年度計画					5年計画			
			17	18	19	20	21				
地区社協の基盤整備		理事会評議員会総会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	広く住民の参加を促進し、充実に努める。		
		地区福祉だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	「たかはま福祉だより」として年2回発行し、啓発に努める。		
		地区社協拠点整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	整備に向けて関係機関と話し合いを継続する。		
		町別福祉委員の設置	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	一部に設置した自治会もあるが、更に普及に努める。		
		各種会則・規約の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	随時見直し充実に努める。		
		公民館事業との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の活性化のためにも可能なものから実施する。		
		活動資金の造成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	制度の充実を常に図る。		
福祉教育とボランティア		小中学校との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の関係団体とも協力し、効果的な交流を図る。		
		福祉学習事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	児童・生徒の健全育成と「地域福祉」のため学習を強化する。		
		児童クラブとの協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館から小学校への移転を機に更に充実を図る。		
		余裕教室の活用	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	児童クラブの開設のほか随時活用を働きかける。		
在宅福祉・生きがい介護 予防サービス		ふれあい・いきいきサロン事業	充実	拡充	⇒	⇒	⇒	⇒	市社協との連携を密にし、既存7ヶ所の内容充実を図る。メニューの幅を広げる。		
		独居高齢者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	「友愛訪問」として中学生と民生委員が実施を継続できるよう支援する。		
		協力会員活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	サロン活動以外でも助け合い活動を推進し継続する。		
		ゴミだしボランティア	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	更なる普及を図る。		
地区団体との連携・協働		公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	地区活動の拠点として活用し、活動に対する協力をする。		
		広報・民協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	密接な関係を継続し。地区の活性化に努める。		
		高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	支援に可能な限り努力する。		
		地域NPOへの支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	新しい組織・団体とも一層の協働連携に努める。		
		地域防災組織への参画	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	活動を側面から支援するとともに効果的に対応を考える。		
		日赤活動への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	日赤募金に側面的に協力する。		
		婦人ボランティア支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	更なる支援を心がける。		
		各団体助成	検討	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	助成数・助成金の内容を検討し、適切な運用を図る。		
		母子(父子)家庭支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	側面からの支援に努める。		
		包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	新体制に対応する効果的な協力体制と連携を図る。		
その他		地域見守りネットワークの構築	検討	実施	充実	⇒	⇒	⇒	地区民生委員と連携して各町内会単位で若い世代が地域の孤立した高齢者等を見守る体制を強化する。福祉マップ等の作成も検討する。		
		募金活動推進	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	地区社協財源の確保に繋がる募金活動を強化する。	
		共同募金活動への参加	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	中学生による街頭募金の協力など啓発に努める。

海の高浜福祉はひとつ

語句の略と表内の記号の意味

《語句の略》

松山市社会福祉協議会・・・・・・松山市社協
地区社会福祉協議会・・・・・・地区社協
社会福祉協議会・・・・・・社協
民生委員児童委員会・・・・・・民児協
共同募金・・・・・・共募

《表内の記号》

拡充・・・・おおむね３０％以上の事業拡充
充実・・・・おおむね３０％未満の事業充実
更新・・・・事業のリニューアルを行う
改正・・・・ルールやシステムの変更を行う
縮小・・・・事業を縮小する
廃止・・・・事業を廃止する。
統合・・・・二つ以上の事業を組み合わせる。
検討・・・・調査・研究し今後のあり方を検討する
実施・・・・検討結果に基づき実施する
策定・・・・計画等を定める。
実行・・・・計画に基づき実行する
⇒・・・・継続する

高浜地区社協地域福祉推進会議（策定委員会）の開催状況

1. 委員会メンバーの選定

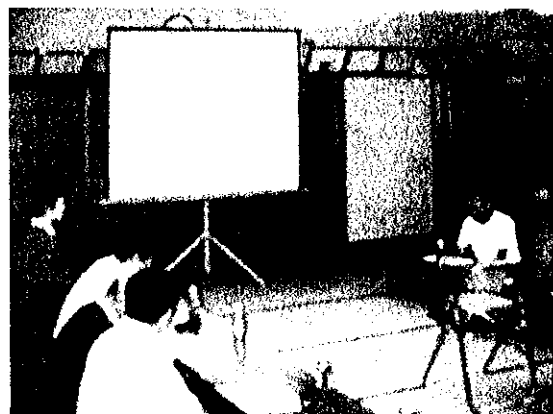
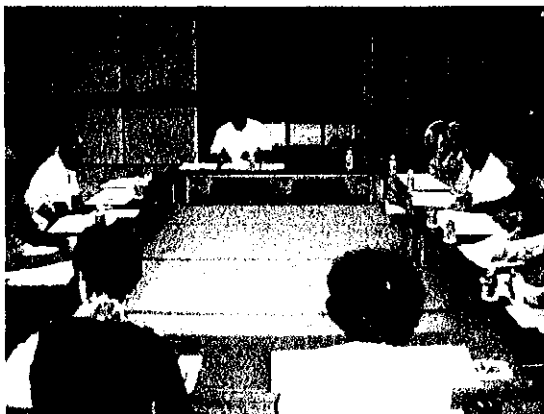
別添名簿

2. 策定委員会の開催

策定委員によりワークショップ形式で話し合い、各事業の評価と課題をあらいだし、5年計画を検討。

地区	名称	場所	開催日	参加者	内容
高浜	地域福祉推進 会議 (策定委員会)	高浜公民館	第1回 H16. 6. 24	デザイン塾関係	講演「地域福祉活動計画について」 渡邊洋一先生
			第2回 H16. 7. 30	策定委員12名	委員の選任について 今後の会議の進め方について 5年計画の考察
			第3回 H17. 1. 14	策定委員8名	まつやまなもしプランについて 5年計画の考察
			第4回 H18. 9. 15	策定委員12名	5年計画の考察 テーマについて
			第5回 H19. 3. 17	策定委員10名	5年計画の考察・確認
			上記の開催の他にも、断片的ではあるが「ふれあいいきいきサロン」 「理事会」などでも提案・意見を頂いた。		

個々の事業等を一つ一つ委員が説明し、メンバーによるワークショップ方式で実施しました。



3. 地区役員会での承認と計画内容等更新・変更

委員会で検討し作成した計画は、今後、地区社協役員会に提示し承認を受けます。

承認後、地域住民に広報し、計画の実行に向け事業展開を行います。

市社協事業等の見直しなどの影響で、内容変更を余儀なくされることが想定されます。

委員会・役員会で協議し、修正を行いながら進化し、柔軟なスタイルを継続させる計画とします。

高浜地区地域福祉推進会議(策定委員会)委員名簿

No	氏名	役職
1	原 谷 宮 人	高浜地区社会福祉協議会 会長
2	大河内 弘 松	高浜地区社会福祉協議会 監事（元事務局長）
3	村 上 英 子	高浜地区社会福祉協議会 評議員
4	二 宮 孝	高浜地区社会福祉協議会 事務局長
5	黒 田 信 利	高浜地区民生児童委員協議会 元会長
6	高 橋 昭 彦	高浜地区民生児童委員協議会 会長
7	岸 田 カツ子	高浜地区民生児童委員協議会 副会長
8	八 木 瞳	高浜公民館 元館長補佐
9	中 矢 文 和	高浜公民館 館長補佐
10	黒 星 明	高浜地区広報委員会 元副会長
11	濱 本 幸 紀	高浜地区広報委員会 副会長
12	永 井 國 松	高浜地区高齢クラブ連合会 元会長
13	八 原 浩	高浜地区高齢クラブ連合会 会長
14	高 橋 俊 三	高浜校区青少年健全育成連絡協議会 元会長
15	西 伸 二	少年補導委員 代表
16	浜 西 豊 弘	高浜中学校 元PTA会長
17	重 松 一 夫	交通安全協会 元高浜支部長

地域福祉台帳

一 鍵穴式（キーホール方式）地域福祉台帳 一

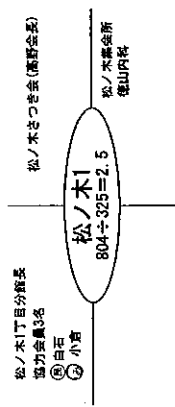
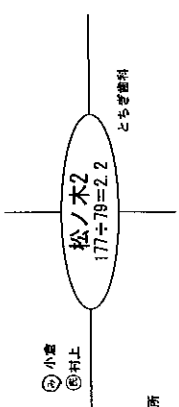
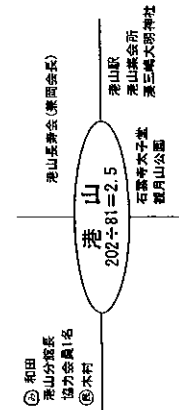
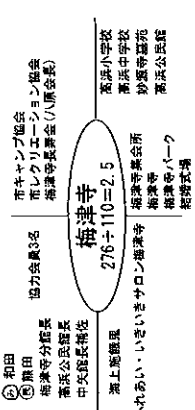
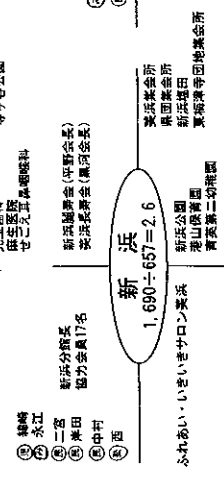
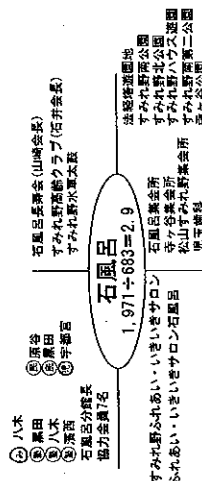
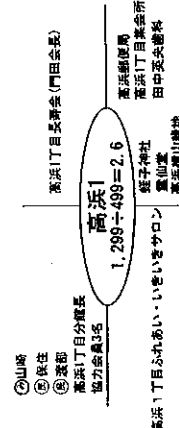
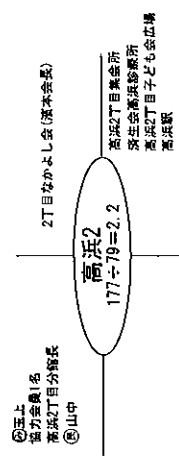
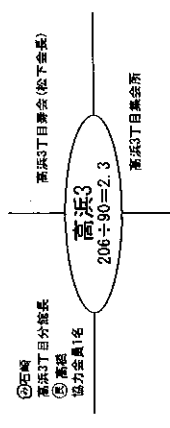
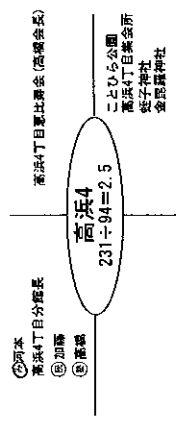
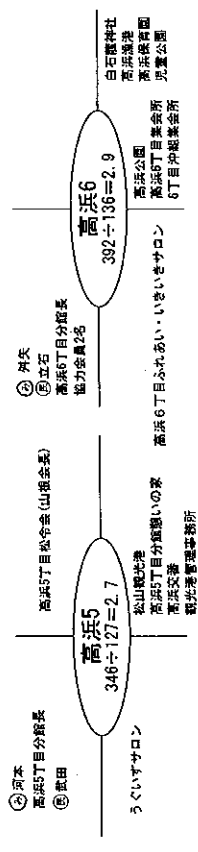
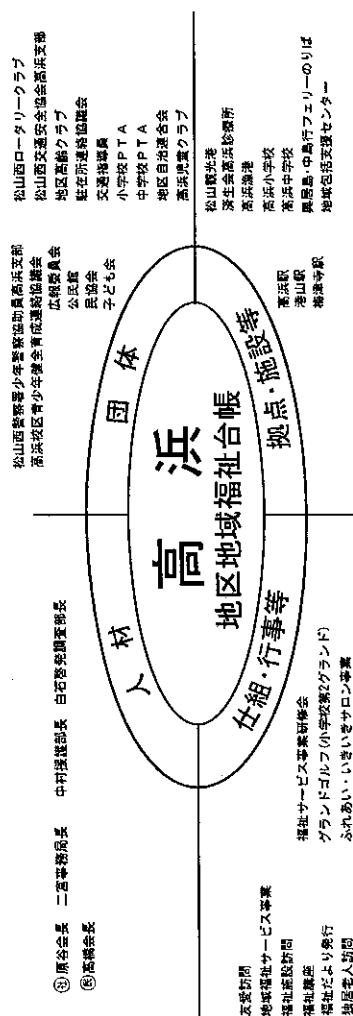
- ・ この台帳は、人材、団体、仕組・行事等、拠点・施設等の資源を地区別と町別ごとにまとめたものです。
- ・ この台帳は、塾開催時の情報であり、今後も新たな情報の追加・変更等を行います。
- ・ 地域の概要にあたる地区紹介は、松山市ホームページ公民館紹介からの抜粋です。

略号一覧

⑮ 民生児童委員協議会	⑮ 主任児童委員	⑪ 地区社会福祉協議会	⑨ 独居高齢者みまもり員
⑮ 協力会員	⑮ 塾生	⑪ 医師	⑨ 看護師
⑮ 広報委員会	⑮ 婦人会	⑨ 高齢クラブ	⑨ 郊外電車・市内電車・JR等
⑮ グループホーム	⑮ デイサービス	⑨ いきいきふれあいサロン	⑨ 在宅介護支援センター
⑮ 特別養護老人ホーム	⑮ 老人保健施設	⑨ 養護老人ホーム	⑨ 軽費老人ホーム
⑮ 有料有料老人ホーム	⑮ 救護施設	⑨ ケアハウス	⑨ 軽費老人ホーム

●面積	4.572 km ²	●世帯数	2,954 世帯
●人口	7,916 人	●高齢化率	23.3 %

高浜地区は、海と山に囲まれた自然に恵まれた地区である。松山の海の玄関として栄えており、以前は農業と漁業の町であったが、最近では勤めの方が多くなっている。現在は、住民の意思疎通を新しいまちづくりのためにいろいろな活動を行っている。



--	--	--	--

(空欄のままにしておいてください)

地域福祉アンケートのお願い

社会福祉法人 松山市社会福祉協議会

松山市社会福祉協議会（市社協）では、「住民と共に学び実践する福祉のまちづくり」を基本テーマとして各種の福祉事業に取り組んでいます。

このアンケートは、市社協が市内32地区の社会福祉協議会（地区社協）と共に進めている「地域福祉活性化事業」の一環として実施します。

調査項目にお答えいただきたいのは、地域において住民活動やボランティア活動などの実践経験のある方、地域の活動や社会福祉に関心をお持ちの方で20歳以上の方みなさんです。

みなさまからお聞かせいただいた各地区の実状や福祉に対するご意見は、市社協が報告書にまとめ松山市へ情報提供するとともに、市社協や地区社協が地域の実状に合った地域福祉事業を進めるために活用させていただきます。

年末が近づき、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、調査員として協力いただきますのは地区社協の実施する「地域福祉デザイン塾」の塾生の方々です。

また、調査は無記名であり、回答内容は目的以外には使用いたしません。

※「地域福祉活性化事業」は市社協が松山市より受託した事業です。

◆ 調査の対象

地区社協の実施する各地区「地域福祉デザイン塾」の塾生が調査依頼する地区において、住民活動やボランティア活動などの実践経験のある方、地域の活動や社会福祉に関心をお持ちの方で20歳以上の方々約1,500名（塾生の人数×5名）です。

◆ 調査時期

平成14年11月～12月です。

◆ 調査方法

原則として、調査員（塾生）による留置（とめおき）調査とします。

◆ 記入方法

- (1) ほとんどの質問は、用意した答えの中から当てはまるものを選んでいただく形式になっていますので、当てはまる番号等を○印で囲んでください。
- (2) ○印は、質問によって2つ以上の場合があります。(1つ) (2つ以内) (3つ以内) (すべて) という指示にご注意ください。
- (3) 回答で「その他」に○印をつけた場合は、() にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- (4) 【問15】【問16】【問31】【問32】は記述式の自由回答欄です。具体的にお書きください。

◆ 調査票の回収

調査員（塾生）がお約束の日時に回収いたします。

◆ 問い合わせ先

社会福祉法人松山市社会福祉協議会 地域福祉課（担当：本宮、堀江、矢野、白方）
〒790-0808 松山市若草町8-2 Tel：941-3828 FAX：941-4408

◆ 「地区」の取り扱い

ここでいう「地区」とは福祉行政等で区分している旧小学校区とします。ただし、湯山地区の場合は、この調査においては日浦地区と分離します。念のため次に地区名を示します。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 番町地区 | 2. 八坂地区 | 3. 東雲地区 | 4. 素鷲地区 |
| 5. 雄郡地区 | 6. 新玉地区 | 7. 清水地区 | 8. 味酒地区 |
| 9. 道後地区 | 10. 湯築地区 | 11. 桑原地区 | 12. 余土地区 |
| 13. 垣生地区 | 14. 生石地区 | 15. 味生地区 | 16. 宮前地区 |
| 17. 三津浜地区 | 18. 高浜地区 | 19. 興居島地区 | 20. 潮見地区 |
| 21. 久枝地区 | 22. 和気地区 | 23. 堀江地区 | 24. 五明地区 |
| 25. 伊台地区 | 26. 湯山地区 | 27. 日浦地区 | 28. 久米地区 |
| 29. 浮穴地区 | 30. 小野地区 | 31. 石井東地区 | 32. 石井西地区 |
| 33. 久谷地区 | | | |

以上、市内合計33地区となります。したがって、あなたの居住地は

_____ 地区 です。

それでは、アンケートにお答えください。よろしくお願いいたします。

《あなたのご近所や地区の状況、活動のことについてお聞かせ下さい。》

【問1】 あなたが日常的・継続的に助け合い活動のできる範囲は、どこまでを指しますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① とおり近所 ② 組・班 ③ 町内会・自治会
 ④ 小学校区 ⑤ 地区（旧小学校区） ⑥ 中学校区
 ⑦ ブロック（市内8区分） ⑧ 松山市全体
 ⑨ 松山市及び周辺市町村 ⑩ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計
高浜地区	9	6	25	3	2	3	1	1	0	0	0	50
	18.0%	12.0%	50.0%	6.0%	4.0%	6.0%	2.0%	2.0%	0%	0%	0%	100.0%
市全体	324	208	673	132	90	53	10	30	14	11	6	1,551
	20.9%	13.4%	43.4%	8.5%	5.8%	3.4%	0.6%	1.9%	0.9%	0.7%	0.4%	100.0%

【問2】 あなたからみてご近所（とおり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）の方々のお付き合いは、どの程度行われていると思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① 常に助け合っている ② 何か困ったときに助け合っている
 ③ 時々訪問しあい話をする ④ 立ち話をする
 ⑤ あいさつを交わす ⑥ ほとんど付き合いはない

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	4	18	7	10	11	0	0	50
	8.0%	36.0%	14.0%	20.0%	22.0%	0%	0%	100.0%
市全体	223	516	146	294	356	15	1	1,551
	14.4%	33.3%	9.4%	19.0%	23.0%	1.0%	0.1%	100.0%

【問3】 あなたは、ご近所（とおり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）のお付き合いが、どのような状態になればよいと思いますか。次の中から、最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① 常に助け合う ② 何か困ったときに助け合う
 ③ 時々訪問しあい話をする ④ 立ち話をする
 ⑤ あいさつを交わす ⑥ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
高浜地区	1	11	10	4	18	6	0	0	50
	2.0%	22.0%	20.0%	8.0%	36.0%	12.0%	0%	0%	100.0%
市全体	65	240	230	237	421	262	92	4	1,551
	4.2%	15.5%	14.8%	15.3%	27.1%	16.9%	5.9%	0.3%	100.0%

【問５－２】 【問５】で１以外の項目を選んだ方にお聞きします。あなたのご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）で、地域の活動に参加しない方の理由と思われるものは何ですか。次の中から特にあてはまるものを２つ以内で選んでください。

- ① 活動自体が楽しく興味ある内容ではないから
- ② 活動に参加しても自分や自分の家族のためにならないから
- ③ 近所付き合いや人間関係がわずらわしいから
- ④ 地域のことに関心や愛着がないから
- ⑤ 一緒に活動したい仲間やリーダーがいないから
- ⑥ 仕事や学業などで忙しく時間がないから
- ⑦ どのような活動があるのか知らないから
- ⑧ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	無回答	総計
高浜地区	6	2	21	17	5	25	6	6	1	89
	6.7%	2.2%	23.6%	19.1%	5.6%	28.1%	6.7%	6.7%	1.1%	100.0%
市全体	179	95	438	546	162	681	264	145	98	2,608
	6.9%	3.6%	16.8%	20.9%	6.2%	26.1%	10.1%	5.6%	3.8%	100.0%

【問６】 あなたは、ご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）のつながりづくり
に一番役に立っている行事や活動は何だと思えますか。次の中から特にあてはまるものを
３つ以内で選んでください。

- ① 町内会や公民館活動等の地域活動
- ② 婦人会・高齢クラブ・愛護班・子ども会・防火クラブ等の地域活動
- ③ 保育所や児童館の行事
- ④ 幼稚園や学校（ＰＴＡ活動を含む）の行事
- ⑤ 職業団体（農業・商業・工業等）の活動
- ⑥ 資源回収や余剰品の交換などのリサイクル推進活動

- ⑦ 福祉分野のボランティア活動
 ⑧ 趣味・教養文化などのグループ活動
 ⑨ スポーツ・レクリエーションなどの活動
 ⑩ 盆踊りや祭りなどの地域行事
 ⑪ まちづくりイベントの主催や協力・参加
 ⑫ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
高浜地区	40	19	1	16	0	0	4	9	10	33
	29.2%	13.9%	0.7%	11.7%	0%	0%	2.9%	6.6%	7.3%	24.1%
市全体	1,115	678	33	404	60	71	141	232	375	880
	26.9%	16.4%	0.8%	9.8%	1.4%	1.7%	3.4%	5.6%	9.1%	21.3%
	⑪	⑫	無回答	総計						
高浜地区	5	0	0	137						
	3.6%	0%	0%	100.0%						
市全体	125	22	4	4,140						
	3.0%	0.5%	0.1%	100.0%						

【問7】 あなたの地区の行事や活動で、よく使用する場所はどこですか。次の中から特にあてはまるものを2つ以内で選んでください。

- ① 地区の公民館や分館・集会所
 ② 公園や児童遊園地
 ③ 幼稚園・小中学校などの教育施設（運動場、体育館含む）
 ④ 社会福祉施設（松山市総合福祉センター、保育園含む）
 ⑤ 松山市役所・支所
 ⑥ 神社・寺
 ⑦ 個人宅
 ⑧ その他の民間施設（ ）
 ⑨ その他の公共施設（ ）
 ⑩ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計
高浜地区	49	13	28	1	0	1	0	0	0	0	0	92
	53.3%	14.1%	30.4%	1.1%	0%	1.1%	0%	0%	0%	0%	0%	100.0%
市全体	1,441	304	638	59	59	92	82	34	34	18	5	2,766
	52.1%	11.0%	23.1%	2.1%	2.1%	3.3%	3.0%	1.2%	1.2%	0.7%	0.2%	100.0%

① 地区の公民館や分館・集会所 ② 公園や児童遊園地
③ 幼稚園・小中学校などの教育施設 ④ 社会福祉施設（保育園含む）
⑤ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
高浜地区	39	26	11	8	2	0	86
	45.3%	30.2%	12.8%	9.3%	2.3%	0%	100.0%
市全体	1,168	708	271	313	73	31	2,564
	45.6%	27.6%	10.6%	12.2%	2.8%	1.2%	100.0%

【問9】 あなたの地区で、今重要な課題は何だと思いますか。次に掲げる福祉関連分野の中から特にあてはまるものを3つ以内で選んでください。

- ① 保健・医療
- ② 家庭や地域の教育
- ③ 文化
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 健康づくり
- ⑥ 交通安全
- ⑦ 安全・防災
- ⑧ 消費者問題
- ⑨ 環境問題
- ⑩ 国際交流・理解
- ⑪ 男女共同参画
- ⑫ 人権問題
- ⑬ 地域の産業振興
- ⑭ 情報通信関係
- ⑮ ボランティア学習
- ⑯ 地域振興
- ⑰ 児童生徒の健全育成
- ⑱ 学校教育
- ⑲ 交通・移動の問題
- ⑳ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
高浜地区	19	11	3	9	9	8	13	0	7	0	3	0
	14.7%	8.5%	2.3%	7.0%	7.0%	6.2%	10.1%	0%	5.4%	0%	2.3%	0%
市全体	424	487	74	154	446	275	355	50	420	16	53	58
	10.3%	11.8%	1.8%	3.7%	10.8%	6.7%	8.6%	1.2%	10.2%	0.4%	1.3%	1.4%
	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉔	無回答	総計		
高浜地区	2	4	7	5	15	2	10	1	1	129		
	1.6%	3.1%	5.4%	3.9%	11.6%	1.6%	7.8%	0.8%	0.8%	100.0%		
市全体	100	50	201	208	462	97	135	43	10	4,118		
	2.4%	1.2%	4.9%	5.1%	11.2%	2.4%	3.3%	1.0%	0.2%	100.0%		

【問 10】 あなたの地区の自治的活動を行う団体（自治会・町内会、公民館、高齢クラブ、子ども会、婦人会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会など）の連携や協働の状況はどうか。次の中から最も近いと思うものを1つ選んでください。

- ① 地区だけではなく自治会や町内会の範囲においても常に連携、協働できている
- ② 地区だけではなく自治会や町内会の範囲においてもおおむね連携、協働できている
- ③ 地区ではおおむね連携、協働できているが、自治会や町内会の範囲ではあまりできていない
- ④ 地区ではあまり連携、協働できていないが、一部の自治会や町内会の範囲ではできている
- ⑤ 地区も町内会や自治会の範囲でもあまり連携、協働できていない
- ⑥ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	7	29	3	7	4	0	0	50
	14.0%	58.0%	6.0%	14.0%	8.0%	0%	0%	100.0%
市全体	225	739	206	213	89	59	20	1,551
	14.5%	47.6%	13.3%	13.7%	5.7%	3.8%	1.3%	100.0%

【問 11】 あなたが、地区の住民活動やボランティア活動を進める上で困る（困った）ことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- ① 活動拠点となる場所がない
- ② 活動拠点の維持や活動資金がない
- ③ 共に活動する仲間がいない
- ④ 活動を進めていく上でのリーダーがいない
- ⑤ 活動参加する際に相談する人がいない
- ⑥ 他の活動をしている人との連携や交流がない
- ⑦ 活動に必要な学習機会がない
- ⑧ 活動に必要な情報がない
- ⑨ 役員として活動が多すぎる
- ⑩ 近所や地区の実情がつかめない
- ⑪ 活動に充てる時間がとれない
- ⑫ 住民の理解や協力が得られない
- ⑬ 家族の理解や協力が得られない
- ⑭ 近所や地区の理解や協力が得られない
- ⑮ 行政の支援や協力が得られない
- ⑯ 社会福祉協議会の支援や協力が得られない
- ⑰ その他関係機関の支援や協力が得られない

⑱ 人間関係がうまくいかない

⑲ 特に困っていることはない

⑳ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
高浜地区	4	16	11	12	1	15	11	14	7	10	10	10
	2.6%	10.5%	7.2%	7.8%	0.7%	9.8%	7.2%	9.2%	4.6%	6.5%	6.5%	6.5%
市全体	205	415	272	300	109	390	289	343	275	271	400	289
	4.6%	9.4%	6.1%	6.8%	2.5%	8.8%	6.5%	7.8%	6.2%	6.1%	9.0%	6.5%
	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	無回答	総計		
高浜地区	0	5	5	2	3	6	3	4	4	153		
	0%	3.3%	3.3%	1.3%	2.0%	3.9%	2.0%	2.6%	2.6%	100.0%		
市全体	38	161	104	33	39	138	250	56	47	4,424		
	0.9%	3.6%	2.4%	0.7%	0.9%	3.1%	5.7%	1.3%	1.1%	100.0%		

【問 12】 あなたは、あなたのご近所（となり近所から組・班、小さな町内会程度の範囲）の方々が福祉の世話役として活動する頻度は、どのくらいが適当だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 年に4～6回程度 ② 月に1回程度
 ③ 月に2回程度 ④ 週に1回程度
 ⑤ 週に2回以上

	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
高浜地区	18	17	10	3	1	1	50
	36.0%	34.0%	20.0%	6.0%	2.0%	2.0%	100.0%
市全体	366	568	426	130	21	40	1,551
	23.6%	36.6%	27.5%	8.4%	1.4%	2.6%	100.0%

【問 13】 あなたが、自治会や町内会に期待する役割は何ですか。次の中から最も重要と思うものを1つ選んでください。

- ① 地域の生活問題を住民が相互に協力し合いながら解決できるよう調整していくこと
 ② 地域の住民が最低限行うべき奉仕活動をできるよう啓発、調整していくこと
 ③ 地域の住民が楽しく交流・親睦できるよう調整していくこと
 ④ その他（ ）

	①	②	③	④	無回答	総計
高浜地区	21	6	22	1	0	50
	42.0%	12.0%	44.0%	2.0%	0%	100.0%
市全体	509	296	730	6	10	1,551
	32.8%	19.1%	47.1%	0.4%	0.6%	100.0%

【問 14】 あなたは、あなたの地区の様々な生活問題を解決するための仕組みはどうあるべきだと思いますか。次の中から最もあてはまると思うものを1つ選んでください。

- ① 多少の自己負担や利用料が必要だとしても、できるだけ公的な機関や専門の機関が生活問題を解決する状況が望ましい
- ② 公的な機関や専門の機関と住民の助け合い活動がバランスをとりながら生活問題を解決する状況が望ましい
- ③ 住民の助け合い活動を基本として、これを公的な機関や専門の機関が補いながら生活問題を解決する状況が望ましい

	①	②	③	無回答	総計
高浜地区	3	29	17	1	50
	6.0%	58.0%	34.0%	2.0%	100.0%
市全体	160	812	559	20	1,551
	10.3%	52.4%	36.0%	1.3%	100.0%

【問 15】 あなたが、地域の活動に参加したきっかけは何ですか。具体的に記述してください。

{ }

詳しくは、 ページ参照

【問 16】 あなたの地区の誇り（永く残したいもの）は何ですか。自然、文化財、祭り・行事、風習、助け合いの活動など、具体的な名称（3つ以内）でお答えください。

{ }

詳しくは、83 ページ参照

《社会福祉についてお聞かせ下さい。》

【問 17】 あなたは、福祉に関してどのような考え方をお持ちですか。次の中から最もあてはまるものを1つ選んでください。

- ① 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して、善意の手をさしのべることである
- ② 福祉を必要とする人も自分で最大限の努力をすべきであり、他の援助は最小限にとどめるべきである
- ③ 福祉を必要とする人に対しては親・兄弟や親類縁者が面倒をみるべきであり、他の援助は最小限にとどめるべきである
- ④ 福祉は、国や地方自治体（市区町村）の責任で行うべきである
- ⑤ 福祉は、国や地方自治体（市区町村）、民間団体、社会福祉協議会・住民（住民組織）などすべてが協力し合いながら行うものである
- ⑥ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	2	11	4	1	32	0	0	50
	4.0%	22.0%	8.0%	2.0%	64.0%	0%	0%	100.0%
市全体	117	334	65	52	950	23	10	1,551
	7.5%	21.5%	4.2%	3.4%	61.3%	1.5%	0.6%	100.0%

【問 18】 あなたは、あなたの地区で今後取り組むべき高齢者の福祉問題・課題への対策は何だと思いますか。次の中から特に重要だと思うもの2つ以内で選んでください。

- ① ねたきり高齢者対策
- ② 独居高齢者対策
- ③ 痴呆高齢者対策
- ④ 健康増進対策
- ⑤ 就労対策
- ⑥ 趣味・生きがい活動対策
- ⑦ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
高浜地区	12	31	11	7	2	33	2	0	98
	12.2%	31.6%	11.2%	7.1%	2.0%	33.7%	2.0%	0%	100.0%
市全体	361	902	344	413	106	762	28	6	2,922
	12.4%	30.9%	11.8%	14.1%	3.6%	26.1%	1.0%	0.2%	100.0%

【問 19】 あなたが、必要だと思う高齢者の生きがいづくりや介護予防（要介護状態にしない）のサービス等は何だと思えますか。次の中から特に重要だと思うものを3つ以内で選んでください。

① 配食サービス

食事の宅配サービス

② 生きがいデイサービス

食事や健康チェック、レクリエーションなどの通所サービス

③ 家事援助サービス

ホームヘルパー派遣による買い物・掃除などの家事サービス

④ 理美容サービス

ねたきり高齢者への理美容師派遣サービス

⑤ 住民参加型在宅福祉サービス

家事・話し相手など地域住民相互の助け合いサービス（点数預託制の「地域福祉サービス事業」など）

⑥ 高齢者の安否確認事業

一人暮らし高齢者の声かけ訪問などによる安否確認（事故の早期発見）

⑦ 健康相談

保健師・看護師による健康相談

⑧ 住宅改修相談

段差の解消やスロープ・手すりの設置など安全に生活するための住宅改修相談

⑨ 高齢者の会食会

高齢者相互の交流づくり、健康食の提供

⑩ 高齢者介護教室

痴呆や転倒予防なども含めた介護技術指導

⑪ ねたきりや痴呆など高齢者の介護を支える家族の会

介護方法の情報交換や介護者慰労などを行なう地域住民の組織づくり

⑫ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	無	総計
高浜地区	5	32	7	0	12	33	12	7	6	10	13	1	0	138
	3.6%	23.2%	5.1%	0%	8.7%	23.9%	8.7%	5.1%	4.3%	7.2%	9.4%	0.7%	0%	100.0%
市全体	267	822	424	69	489	780	373	180	308	250	380	18	5	4,365
	6.1%	18.8%	9.7%	1.6%	11.2%	17.9%	8.5%	4.1%	7.1%	5.7%	8.7%	0.4%	0.1%	100.0%

【問 20】 あなたは、介護を必要とする高齢者や障害者の方が在宅で生活するため、今後更に充実すべきサービスは何だと思われますか。次の中から特に重要だと思うものを3つ以内で選んでください。

① ホームヘルプサービス

ホームヘルパーなどが家庭を訪問して、食事、入浴、排泄の介助や家事などの日常生活の手助けを行う

② 訪問入浴介護

入浴が困難なねたきりのお年寄りや障害者などの家庭を、浴槽を積んだ入浴車などで訪問し、入浴の介助を行う

③ 訪問看護

看護師や保健師などが家庭を訪問し、かかりつけ医と連絡をとって病状を観察したり、床ずれの手当てなどを行う

④ 居宅療養管理指導

医師や歯科医師、薬剤師などが家庭を訪問し医学的な管理や指導を行う

⑤ ショートステイ

家庭で療養するお年寄りや障害児（者）などが、短期間施設に宿泊しながら、食事、入浴、排泄など日常生活上の介護を受けられる

⑥ 福祉用具の貸与およびその購入費の支給

車いすやベッドなどの日常生活の自立を助ける用具を貸し出したり、入浴や排泄に用いる用具の購入費を支給する

⑦ 住宅改修費の支給および重度身体障害者（児）住宅整備

お年寄りなどの住む家庭での手すりの取り付けや段差の解消などの小規模な改修に対する費用の支給および在宅重度身体障害者（児）の日常生活の不便を解消するための住宅改造費の一部助成を行う

⑧ デイサービス

お年寄りがデイサービスセンターなどに通い、入浴、食事、日常動作訓練などを受けたり、身体障害児（者）等が基本的動作や機能訓練、創作的活動を行う

⑨ グループホーム

痴呆性高齢者や知的障害者が日常生活の介助や援助を受けながら地域社会の中で共同生活を行う

⑩ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計
高浜地区	27	7	17	4	22	12	8	21	13	3	1	135
	20.0%	5.2%	12.6%	3.0%	16.3%	8.9%	5.9%	15.6%	9.6%	2.2%	0.7%	100.0%
市全体	894	303	643	160	630	424	318	708	303	17	6	4,406
	20.3%	6.9%	14.6%	3.6%	14.3%	9.6%	7.2%	16.1%	6.9%	0.4%	0.1%	100.0%

【問 21】 あなたは、あなたの地区で障害者や高齢者にやさしいまちづくりを進めるために、優先的に取り組まなければいけないことは何だと思いますか。次の中から特に重要だと思うものを2つ以内で選んでください。

- ① 障害者や高齢者をはじめすべての住民が使いやすい公共・民間施設の改善や整備
- ② 障害者や高齢者をはじめすべての住民が住みやすい住宅の確保や整備
- ③ 障害者や高齢者をはじめすべての住民が安全で快適に移動できる交通機関と交通環境の整備
- ④ 障害者や高齢者をはじめすべての住民が安心して暮らせる緊急時の安全対策と防犯・防災対策の推進
- ⑤ すべての住民の偏見や差別をなくし支えあう人にやさしい福祉の心の醸成
- ⑥ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	21	5	18	26	23	1	0	94
	22.3%	5.3%	19.1%	27.7%	24.5%	1.1%	0%	100.0%
市全体	665	235	531	816	605	20	8	2,880
	23.1%	8.2%	18.4%	28.3%	21.0%	0.7%	0.3%	100.0%

【問 22】 あなたは、出生率の低下など現在少子化が進んでいる原因についてどうお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いものを2つ以内で選んでください。

- ① 育児サービスや地域社会の子育て環境への不安
- ② 仕事と育児（家庭）の両立への不安
- ③ 個人の結婚観や価値観の変化
- ④ 経済的自立への不安
- ⑤ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
高浜地区	10	26	30	17	2	0	85
	11.8%	30.6%	35.3%	20.0%	2.4%	0%	100.0%
市全体	323	885	925	691	46	5	2,875
	11.2%	30.8%	32.2%	24.0%	1.6%	0.2%	100.0%

- ① 児童遊園地や児童館など健全育成のための遊び場の充実
- ② 保育事業の充実（乳児・障害児・延長・休日・一時的保育など）
- ③ 保育所の増設
- ④ 子育て支援センターの充実（育児等の相談指導、子育てサークル等の育成・指導など）
- ⑤ 放課後児童クラブの充実
- ⑥ 在宅保育サービスの充実（ベビーシッター等の専門家による有償サービスなど）
- ⑦ 子育て当事者の交流、情報交換の場づくり
- ⑧ 子育て支援ボランティアの育成
- ⑨ 児童等にかかる各種手当の増額
- ⑩ 保育料の減額
- ⑪ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無	総計
高浜地区	26	19	3	23	10	3	20	3	10	12	1	0	130
	20.0%	14.6%	2.3%	17.7%	7.7%	2.3%	15.4%	2.3%	7.7%	9.2%	0.8%	0%	100.0%
市全体	680	663	212	516	419	82	484	224	414	371	32	11	4,108
	16.6%	16.1%	5.2%	12.6%	10.2%	2.0%	11.8%	5.5%	10.1%	9.0%	0.8%	0.3%	100.0%

【問 24】 あなたは、福祉に関する情報をどのようなところから入手されますか。次の中から特にあてはまるものを3つ以内で選んでください。

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| ① 松山市役所（本庁） | ② 市役所支所 |
| ③ 保健所 | ④ 公民館 |
| ⑤ 教育機関（幼稚園・学校など） | ⑥ 在宅介護支援センター |
| ⑦ 社会福祉施設（保育所含む） | ⑧ 松山市社会福祉協議会 |
| ⑨ 地区社会福祉協議会 | ⑩ 自治会・町内会 |
| ⑪ その他の地域の団体（子ども会、PTA、女性団体、高齢クラブなど） | |
| ⑫ 民生（主任）児童委員 | ⑬ ケアマネージャー |
| ⑭ 家族・親戚 | ⑮ 友人・ご近所 |
| ⑯ ボランティア | ⑰ 新聞・雑誌 |
| ⑱ テレビ・ラジオ | ⑲ インターネット |
| ⑳ その他（ ） | |

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
高浜地区	8	6	1	6	7	6	1	7	12	12	8	10
	6.0%	4.5%	0.7%	4.5%	5.2%	4.5%	0.7%	5.2%	9.0%	9.0%	6.0%	7.5%
市全体	283	179	65	281	155	119	74	264	347	235	232	294
	6.8%	4.3%	1.6%	6.7%	3.7%	2.8%	1.8%	6.3%	8.3%	5.6%	5.6%	7.0%
	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	無	総計		
高浜地区	1	4	5	2	17	21	0	0	0	134		
	0.7%	3.0%	3.7%	1.5%	12.7%	15.7%	0%	0%	0%	100.0%		
市全体	35	109	225	64	617	490	59	46	6	4,179		
	0.8%	2.6%	5.4%	1.5%	14.8%	11.7%	1.4%	1.1%	0.1%	100.0%		

【問 25】 あなたは、あなたの地区の地域福祉活動を更に進めるために、期待する人材や団体の整備についてどの様に考えますか。次の中から特にあてはまるものを2つ以内で選んでください。

- ① 地区の民生（主任）児童委員を増員し活動を強化する
- ② 地区住民より福祉委員等新たな推進役を設ける
- ③ 地区の社会福祉協議会の組織を充実する
- ④ 地域福祉活動の専門職を配置し活動を活性化する
- ⑤ 地区の自治的活動を行う団体（自治会・町内会、公民館、高齢クラブ、子ども会、婦人会など）に福祉の部会や担当者を置く
- ⑥ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	6	13	22	17	18	2	0	78
	7.7%	16.7%	28.2%	21.8%	23.1%	2.6%	0%	100.0%
市全体	321	293	574	558	712	49	34	2,541
	12.6%	11.5%	22.6%	22.0%	28.0%	1.9%	1.3%	100.0%

【問 26】 あなたは、あなたの地区の福祉を進めるために、福祉分野以外のどのような専門家の協力を求めたいですか。次の中から特にあてはまるものを3つ以内で選んでください。

- ① 医師・歯科医師
- ② 薬剤師
- ③ 看護師
- ④ 保健師
- ⑤ 栄養士
- ⑥ 弁護士
- ⑦ 司法書士
- ⑧ 教師
- ⑨ 警察官
- ⑩ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計
高浜地区	30	2	23	25	17	5	1	8	13	0	0	124
	24.2%	1.6%	18.5%	20.2%	13.7%	4.0%	0.8%	6.5%	10.5%	0%	0%	100.0%
市全体	925	62	688	808	557	238	66	166	286	61	29	3,886
	23.8%	1.6%	17.7%	20.8%	14.3%	6.1%	1.7%	4.3%	7.4%	1.6%	0.7%	100.0%

《松山市社会福祉協議会のことについてお聞かせ下さい。》

【問 27】 あなたは、松山市社会福祉協議会が特に力を入れるべき事業は何だと思えますか。次の中から特に重要だと思うものを3つ以内で選んでください。

- ① 心配ごと相談事業（総合相談）
- ② 在宅介護支援センター事業（高齢者の介護などに関する相談）
- ③ ボランティアセンター事業（ボランティア活動の推進、市民活動の応援）
- ④ 小地域みまもりネットワーク事業（ひとりの不幸も見のがさない活動）
- ⑤ 学校や小地域での福祉教育事業（福祉の心の醸成）
- ⑥ 介護保険以外の在宅福祉サービス事業および生きがいづくり事業（いきいき・ふれあいサロン事業や生きがいデイサービス地域型等を含む）
- ⑦ 住民相互の助け合い事業（点数預託制の「地域福祉サービス事業」等を含む）
- ⑧ 福祉サービス利用者の権利擁護事業（痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分でない方に福祉サービスの利用相談や手続き代行、日常的な金銭管理等を行う）
- ⑨ 松山市社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会の組織、事務局体制等の基盤整備
- ⑩ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	無回答	総計
高浜地区	15	19	10	18	17	20	8	14	15	0	0	136
	11.0%	14.0%	7.4%	13.2%	12.5%	14.7%	5.9%	10.3%	11.0%	0%	0%	100.0%
市全体	486	722	342	427	443	604	288	424	293	20	12	4,061
	12.0%	17.8%	8.4%	10.5%	10.9%	14.9%	7.1%	10.4%	7.2%	0.5%	0.3%	100.0%

【問 28】 あなたは、あなたの地区で住民を対象とする福祉講座を開催するとすれば、どのような学習テーマを設定することが望ましいと思えますか。次の中から特に重要だと思うものを2つ以内で選んでください。

- ① 中高年の健康づくりや生きがいづくり
- ② 心身障害についての理解

- ③ 子育てや児童・青少年の健全育成
 ④ 社会福祉施設や福祉サービスの紹介
 ⑤ 地域の助け合いやボランティア活動
 ⑥ 福祉のまちづくり
 ⑦ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
高浜地区	28	5	18	13	21	10	0	0	95
	29.5%	5.3%	18.9%	13.7%	22.1%	10.5%	0%	0%	100.0%
市全体	884	178	529	508	532	247	13	16	2,907
	30.4%	6.1%	18.2%	17.5%	18.3%	8.5%	0.4%	0.6%	100.0%

【問 29】 あなたは、あなたの地区の社会福祉協議会が進めるボランティア活動のあり方についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ① すべて無償で行うほうがよい
 ② 交通費程度は支給されるほうがよい
 ③ 交通費とお弁当代程度は支給されるほうがよい
 ④ 交通費やお弁当代に加えてある程度の報酬が支給されるほうがよい
 ⑤ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
高浜地区	8	16	19	6	1	0	50
	16.0%	32.0%	38.0%	12.0%	2.0%	0%	100.0%
市全体	225	520	580	186	27	13	1,551
	14.5%	33.5%	37.4%	12.0%	1.7%	0.8%	100.0%

【問 30】 松山市社会福祉協議会には共同募金やまごころ銀行、社協会費など市民の善意の寄付金等を地域福祉の推進をはじめ各種の福祉事業や活動に活用する窓口があります。あなたは、年間にどの程度の金額なら負担（寄付）してもよいと思われますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 500 円未満
 ② 500 円以上（1,000 円未満）
 ③ 1,000 円以上（3,000 円未満）
 ④ 3,000 円以上（5,000 円未満）
 ⑤ 5,000 円以上（10,000 円未満）
 ⑥ 10,000 円以上

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	7	10	17	9	7	0	0	50
	14.0%	20.0%	34.0%	18.0%	14.0%	0%	0%	100.0%
市全体	131	458	618	198	106	24	16	1,551
	8.4%	29.5%	39.8%	12.8%	6.8%	1.5%	1.0%	100.0%

【問 31】 松山市社会福祉協議会および地区社会福祉協議会に対するご意見ご提案などございましたら具体的にお書きください。

()

詳しくは、 ページ参照

《その他》

【問 32】 その他、ご意見ご提案などございましたらご自由にお書きください。

()

詳しくは、 ページ参照

《最後に、あなた自身のことについてお聞かせ下さい。》

【問 33】 あなたの性別はどちらですか。

① 男性 ② 女性

	男性	女性	無回答	総計
高浜地区	23	27	0	50
	46.0%	54.0%	0%	100.0%
市全体	717	828	6	1,551
	46.2%	53.4%	0.4%	100.0%

【問 34】 あなたの年齢について、次の中から1つ選んでください。

- ① 20 歳～34 歳 ② 35 歳～49 歳 ③ 50 歳～64 歳
④ 65 歳～74 歳 ⑤ 75 歳以上

	①	②	③	④	⑤	無回答	総計
高浜地区	10	10	10	10	10	0	50
	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0%	100.0%
市全体	235	328	372	346	265	5	1,551
	15.2%	21.1%	24.0%	22.3%	17.1%	0.3%	100.0%

【問 35】 あなたは、現在の地区に通算して何年お住まいですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 5年未満 ② 5年～9年 ③ 10年～19年
④ 20年～29年 ⑤ 30年～49年 ⑥ 50年以上

	①	②	③	④	⑤	⑥	無回答	総計
高浜地区	6	4	14	4	17	5	0	50
	12.0%	8.0%	28.0%	8.0%	34.0%	10.0%	0%	100.0%
市全体	69	109	252	279	479	357	6	1,551
	4.4%	7.0%	16.2%	18.0%	30.9%	23.0%	0.4%	100.0%

【問 36】 あなたが、現在一緒に暮らしている家族構成について、次の中から1つ選んでください。

- ① 親・子・孫の世帯（３世代） ② 親・子の世帯（２世代）
③ 祖父母・孫の世帯 ④ 夫婦の世帯
⑤ 兄弟姉妹の世帯 ⑥ ひとり暮らし世帯
⑦ その他（ ）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無回答	総計
高浜地区	11	22	0	13	0	4	0	0	50
	22.0%	44.0%	0%	26.0%	0%	8.0%	0%	0%	100.0%
市全体	300	645	9	457	4	92	39	5	1,551
	19.3%	41.6%	0.6%	29.5%	0.3%	5.9%	2.5%	0.3%	100.0%

【問 15】あなたが、地域の活動に参加したきっかけは何ですか。具体的に記述してください。

分 類	内 訳	件 数
①周囲からの働きかけ 周囲からの役割期待	(推薦・誘い・選ばれた) (地区をよく知ってる・世代交代)	231 件
②内発的動機	(地域への恩返し・知人が増えた・地域に役立ちたい・ 地域が好き・親睦の必要性・近所づきあい・人間関係・ 友達がほしい)	349 件
③契 機	(定年退職・子供の入学・集会への参加・地域行事への 参加・町内会・自治会・PTA 等の役員になった為・ 順番・PTA 活動・時間の余裕)	642 件

①周囲からの働きかけ・周囲からの役割期待

- ・ 地域の方、先輩、町内会長、自治会、前任者、公民館の方、友達、知人、民生委員、家族、からの推薦や誘いを受けたこと
- ・ 選挙方式、推薦選考制によって選ばれたこと
- ・ 仕事の関係上選ばれ仕方なく参加したこと
- ・ 親が地域活動の役員をしていたこと
- ・ 世代交代

②内発的動機

- ・ 家族や自分が地域の方々にお世話になったお返し
- ・ 生まれ育った地域が好きだから
- ・ 自分の能力や経験を発揮できる場として
- ・ 町内、校区、近隣が自分の生活に属しているから
- ・ ボランティア活動がしたかったから
- ・ 自分のため、地域のために何かしたいから
- ・ 地域に愛着がある、地域の行事が好きだから
- ・ 近所づきあいが大切と感じたから
- ・ 家族のため、子供のためになるから
- ・ 住みやすいまちづくりのため、地域の行事を子供に残したいから
- ・ 地域に友達、知り合い、話し相手を沢山つくりたいから
- ・ 自分の勉強のため、成長のためになるから
- ・ 引越して来て地域の事を知り、早く馴染みたかったから
- ・ 同世代の方との交流・親睦の場として
- ・ 地域住民のつながりを知りたかったから
- ・ 共同募金の配分金の使い方が気になったから

③契 機

- ・ PTA 役員になったから
- ・ 民生委員児童委員、主任児童委員、みまもり員になったから
- ・ 広報委員の役員を引き受けたから
- ・ 公民館、町内会等の役員を引き受けたから
- ・ 高齢クラブの役員になったから
- ・ 消防団、女性防火クラブに入団してから
- ・ 輪番制でしかたなく
- ・ 定年退職をきっかけに
- ・ 子育てが落ち着いたから
- ・ 婦人会活動に参加していたから
- ・ PTA 活動に参加するようになり
- ・ 公民館活動に参加するようになり
- ・ 地区社協の活動に参加するようになり
- ・ 学校行事に参加するようになり
- ・ 職場で奉仕活動をするようになり
- ・ 孫からいろいろな活動を教えてもらったから
- ・ 引越したから
- ・ 子供の幼稚園入園・小学校入学を契機に
- ・ 子供が参加するようになり一緒に参加するようになったから
- ・ 大学の勉強として
- ・ 公民館主事になったから
- ・ 地域のボランティア活動に参加して
- ・ 市民大清掃に参加して
- ・ 時間に余裕ができたから
- ・ レクリエーションインストラクターの資格をとったから
- ・ 大正琴を習い発表の場として施設で受け入れてもらったから
- ・ 家族が熱心に参加していたから手伝いとして参加
- ・ 中学生の時、独居高齢者を訪問してから
- ・ 回覧板、TV、社協だより、広報まつやま等を見て
- ・ 災害（地震、土石流）があったから
- ・ 過疎化で仕方なく

【問 16】 あなたの地区の誇り（永く残したいもの）は何ですか。自然、文化財、祭り・行事、風習、助け合いの活動など、具体的な名称（3つ以内）でお答え下さい。

地区名	名称・件数
番町地区	祭り（5件）・秋祭り（4件）・文化（3件） 地方祭・子供神輿・神輿パレード・日切地蔵祭り・レクリエーション・商店街・松山城・番町小学校・城山サーキット（各2件） サマーカーニバル・夏休みラジオ体操・ゴミステーション・盆踊り・地域活動・対話・市民大清掃・町内会有志の葬送・花の見会・自宅前の花壇整備・敬老の日のプレゼント・市の中心に位置すること・商店街イベント・松山城の自然・城山探検・新年宴会・町内名称・柳豊老人会・在宅介護支援センター・隣近所の声掛け・堀ノ内・中の川の柳・愚陀仏庵跡・二の丸公園・石手川公園・正岡子規・街並み・寺・円光寺（各1件）
八坂地区	祭り（19件）・秋祭り（7件）・盆踊り（6件）・自然（5件） 夏祭り（4件）・石手川公園（4件）・近所の助け合い（4件）・行事（3件） 地方祭・神輿・公民館活動・運動会・独居老人の触れ合い・ホタルの育成（各2件） 神社祭り・子供神輿・祇園祭り・ほこら地蔵祭り・観月祭・文化祭・井出神社天神祭・芸能祭・ホタル鑑賞会・ホタル保存会・募金活動・餅つき・夏越し・葬儀の手伝い・各種地区の団体の協力・災害時助け合い・三世代触れ合い行事・観音堂・公園・子供会・小学校・公民館合同行事・神社行事・清掃・石手川の自然・地域めぐり・地区の雰囲気・文化・文化財・史跡・句碑（各1件）
東雲地区	祭り（14件）・行事（6件）・盆踊り（6件）・松山城（5件） 秋祭り・助け合い活動・東雲神社・文化財（各3件） 敬老会・持田大神輿の保存・自然（各2件） 地方祭・若宮神社の祭り・北小唐人神輿・神輿・文化祭・地蔵講・健康増進事業・若松社の保存・秋山兄弟の屋敷跡・石手川の自然・町の行事運営・東雲婦人会活動・商店街・史跡保存・公園・道後温泉・風習・歩くたのしさのある町（各1件）
素鷲地区	祭り（10件）・運動会（9件）・盆踊り（8件）・秋祭り（8件）・防犯夜回り（3件） 地方祭・神輿・三世代グランドゴルフ大会・自然・助け合い活動（各2件） 金毘羅祭り・地蔵祭り・夕涼み会・文化祭・子供獅子舞・神輿保存会・提灯行列・祈禱会・近所付き合い・コミュニティ花壇づくり・バレーボール大会・ヘルスメイト・冠婚葬祭の助け合い・義理人情の助け合い・敬老会・公園整備・行事・子育て支援・町内レクリエーション・早朝ソフトボール・高齢者体操・三世代もちつき大会・中村公園の清掃・高齢クラブ注連づくり・石手川公園の自然・石手川緑地公園・獅子舞・町内会1日研修旅行・氏子神社・若宮神社・町内会制度・町内会定例会・新年会・風習・文化財（各1件）
雄郡地区	秋祭り（13件）・祭り（13件）・盆踊り（7件）・運動会（6件） 義士祭・行事・獅子舞（各4件） 地方祭・雄郡神社福祭り・助け合い活動・自然（各3件） 提灯行列・興聖寺・運動会・雄郡神社・子規堂・雄郡神社の森（各2件） 夏祭り・神輿・文化祭・スポーツレクリエーション・県病院・公園清掃・川掃除・

	四国八十八ヶ所の寺院と巡礼・いたわりの心・子供会活動・自治会行事・挨拶・歴史・食生活交流街づくりイベント・町内会由来・生活習慣・文化財・雄郡小学校（各１件）
新玉地区	祭り（１１件）・秋祭り（１１件）・運動会（５件）・文化祭（５件）・盆踊り（４件）・トワイライト新玉・子供会活動・助け合い活動・大宝寺（各３件） もちつき大会阿弥陀如来祭・うば桜・自然・行事・交流・敬老会・古照遺跡・総合公園・スポーツレクリエーション（各２件） 地方祭・夏祭り・神輿・グランドゴルフ大会・環境を考える会・ボランティア活動・子供神輿・めだかのいる環境・環境・宮前川整備・共同募金活動・幸金・考古館・市民大清掃・獅子舞・自主防災活動・静かな住宅地・大師講・町祈祷・風習・老人会活動・あらたま苑（各１件）
清水地区	祭り（９件）・秋祭り（９件）・提灯行列（７件）・助け合い活動（５件）・鐘旭祭（５件）・ゴミ当番（３件）・自然（３件）・子供神輿（３件） 体育祭・盆踊り・ロシア人墓地・運動会・行事（各２件） 夏祭り・地方祭・田中観音十七夜祭・神輿・市民大清掃・日分公園の清掃・信頼・お花見・お月見・夏休みラジオ体操・公民館活動・ボランティア活動・七曲り・スポーツ大会・高齢者対策・住民参加行事・三世代交流グランドゴルフ大会・住みよい町内づくり・伊予万歳・静かな町・大川・大川沿い桜並木・田中観音・文化・文化財・片目鮎の井戸・防犯活動・友遊しみず・歴史・老人クラブ（各１件）
味酒地区	秋祭り（８件）・祭り（６件）・庚申庵（４件）・自然（４件） 子供神輿・盆踊り・阿沼美神社秋祭り（各３件） 四角八角神輿・助け合い活動・老人クラブ行事・松山総合公園・文化財（各２件） 地方祭・夏祭り・松山祭り・輪越し祭・庚申祭・神輿・喧嘩神輿・鉢合わせ・お花見・提灯行列・フリーマーケット・PTA, PTA0B の交流・愛光公園清掃・萱町商店街・伊予万歳・親睦行事・地区行事活性化・史跡及び文化財めぐり・金光尊院・栗田禱堂・運動会・庚申堂・松山城・愛光公園・田畑・人情・風習・文化（各１件）
道後地区	石手寺（１０件）・祭り（９件）・道後温泉（７件）・運動会（７件）・秋祭り（６件）・自然（５件）・文化財（４件）・行事（３件）・道後湯築城跡（３件） 地方祭・盆踊り・公園清掃・助け合い活動・石手川・石手川公園・子規記念博物館・（各２件） 春祭り・神輿・子供神輿・石手寺の祭り・石手寺の行事・亥の子・コミュニティ花壇・岩堰の保存・御祈祷・児童公園・消防団・石手川河川敷・石手川土手草刈・御念佛・道後湯築城公園・歩こう会（各１件）
湯築地区	文化祭（６件）・祭り（６件）・道後温泉本館（４件） 秋祭り・道後温泉春祭り・七草がゆ・運動会・松山神社（各３件） 地方祭・道後村祭り・盆踊り・文化財・湯築城公園・道後公園・常信寺・自然・道後温泉・助け合い活動・閑静な町並み・稻荷神社（各２件） お地蔵祭り・夏祭り・伊佐爾神社秋祭り・おろくぶさん・神輿・お盆・提灯行列・お墓参り・町並み・みかん山・円満寺・温泉・穏やかな環境・岩崎神社・義安寺・行事・正月行事・子供会活動推進・寺・住み良い町・神社・親睦旅行・県民文化会館・湯築城跡・宝蔵寺（各１件）

桑原地区	獅子舞（13件）・祭り（12件）・文化財（10件）・秋祭り（9件）・盆踊り（6件）・自然（5件）・淡路ヶ峠（4件）・行事（4件）・サマーフェスティバル（3件）・繁多寺（3件） 文化祭・風習・史跡・経石山古墳公園・体育祭・給食サービス・清掃活動（各2件） 地方祭・神輿宮だし・神輿鉢合わせ・神輿・提灯行列・運動会・亥の子・助け合い・体育大会・コミュニティ運動会・芋たき会・餅つき大会・公民館活動・町内会活動・慰霊顕彰行事・愛町クラブ・敬老会・公園・お茶屋跡・巡礼・畑寺愛町クラブ・寺・神社・桑原神社・繁多寺裏山・媛彦温泉・百八灯（各1件）
余土地区	運動会（10件）・秋祭り（9件）・祭り（8件）・文化祭（8件）・獅子舞（6件）・助け合い活動（5件）・盆踊り（5件） 地方祭・自然・日招太鼓・重信川、石手川の自然・余土村歌（各4件） 夏越祭り・四町町内会合同祭り・鎮守の森・手引き松・伝統芸能・神輿（各2件） 祭り手伝い・子供神輿・神輿廻り・提灯行列・獅子舞保存会・住みよい町作り・ボランティア活動・公民館活動・婦人会活動・子供会活動・老人会活動・話し合い活動・椿中学校活動・いも炊き行事・お宮さん行事・素鷲神社行事・敬老会・親睦交流・ボーイスカウト・橋・大正公園・運動公園・石手川堤防・田畑・並木・神社・素鷲神社・森盲天外の一粒米の碑・文化財（各1件）
垣生地区	鍵谷祭（21件）・秋祭り（10件）・野鳥（8件） 祭り（7件）・重信川河口（7件）・自然（6件） 文化財・輪越し・鍵谷カナ・鍵谷堂・今出ヶ浜（各4件） 春祭り・風習・渡り鳥の渡来地、環境・海岸の自然環境（各3件） 俳句祭・亥の子・運動会・句碑巡り・寺巡りコース・句碑・村上霄月生家（各2件） 地方祭・住吉祭・夏祭り・体育祭・文化祭・三世代交流祭・神輿・夕日コンサート・自然・シンボルゾーンコース・三十三霊場めぐり・清掃活動・町内大清掃・行事・愛護班活動・スポーツ大会・三世代交流学習・高齢者学級・交流の場・伊予万歳・俳句の里・夕日の美しさ・たこ漁・郷土料理たこ飯・敬老会・白砂青松の砂浜・石田波郷生家・石田波郷句碑・村上霄月句碑・三由孝太郎生家・星空俳句・地藏堂・阿弥陀様・奥土居神社・歴史（各1件）
生石地区	盆踊り（14件）・秋祭り（10件）・祭り（9件） 運動会・敬老会・垣生山・文化財（各4件） 助け合い活動・松山空港・獅子舞・文化芸能祭・挿桃神社の相撲大会・文化祭（各2件） 地方祭・夏祭り・松山祭り・どんと祭り・どんと焼き・生石八幡宮の夏祭り・生石八幡宮の秋祭り・神輿宮だし・子供相撲・市民大清掃・公園清掃・スポーツ・スポーツレクリエーション・生涯学習事業・民生委員事業・生石八幡宮の行事・伝統行事・高齢者と子供達の交流会・行事・吉田金刀比羅宮・ホルトの木・自然・真言宗智山派安楽寺・生石八幡神社・文化、史跡保存・帝人・履脱天満宮・鐘桜・松並木（各1件）
味生地区	祭り（8件）・盆踊り（7件）・ 地方祭（6件）・自然（6件）・運動会（6件）・報恩講（5件）

	秋祭り・福水公園祭・文化祭・神社・敬老会・文化財・公園清掃・獅子舞・高齢クラブ・行事（各2件） 夏祭り・寺・若子山祭り・助け合い活動・市民大清掃・神社清掃・清掃・美化運動・スポーツ大会・ラジオ体操・町内会共同作業・挨拶・優しい人情・子供会地蔵会・各種教室・御産所剣道会・子供会クリスマス会・新年祝賀会・町内会班分け・老人学級・町名・風習・大可賀新田・大可賀新田干拓創立記念碑・長屋門・学校・日吉神社・飯岡会・婦人会・松江堂・宮前川・田畑・井戸（各1件）
宮前地区	祭り（11件）・虎舞（11件）・盆踊り（8件）・秋祭り（8件）・行事（6件）・文化財（5件）・助け合い活動（5件）・文化祭（4件） 夏祭り・喧嘩神輿・運動会・三世代交流・敬老会行事・自然（各3件） 地方祭・地蔵祭り・厳島神社秋祭り・公民館活動・伊予源之丞・風習・文楽伊予源之丞・川掃除（各2件） 神輿巡町・広報誌配布・閑静な町・PTA会長・宮前文化遺跡を守る会・町名・敬老会福袋・ボランティア活動・子供会奉仕活動・公民館清掃・ゴミの分別・公園清掃・神楽人が通る絵・公園・親睦会・伝承を守る郷土の文化遺跡を守る会・伝統芸能・浄瑠璃・古戦場跡（各1件）
三津浜地区	秋祭り（18件）・渡し船（14件）・港祭り（12件）・祭り（10件）・古い町並み（9件）・文化財（5件）・行事（5件）・自然（4件）・文化祭（4件） 厳島神社秋祭り・魚市場（各3件） 花火大会・子供神輿・不動明王祭・厳島神社・伝統行事・風習・人情（各2件） 夏祭り・厳島神社秋祭り・神輿・喧嘩神輿・神輿巡業・盆踊り・虎舞・体育祭・運動会・町祈祷・相互扶助・町内会行事・町内会総会・新年会・やさしい気持ち・町の活性化・三津浜駅の外観・歴史史跡の整備・港町風情・宮前川・砂浜・小川・自然・日曜市・三津朝市・水産物朝市・朝市の復興・親睦旅行・レクリエーション・風情・藤原純友伝説の遺跡・藤内金吾・正岡子規・夏目漱石とのかかわり・句碑・どんど焼き・厳島神社表忠碑・記念碑・力士の墓・三津浜港・幼稚園・三津浜商店街・石鎚お山開き登山・石鎚神社登山一番絵符の永久保持（各1件）
高浜地区	自然（12件）・秋祭り（9件）・盆踊り（7件）・祭り（6件） 美しい海・文化祭・運動会・行事（各3件） 地方祭・自治会活動・助け合い活動・町内清掃・亥の子・敬老の日の集い・公民館活動・小学生の高齢者訪問・秋山兄弟の銅像・港山城跡・興居島の景観・四十島の自然景観・梅津寺海岸・四十島の松・ターナー島の保存（各2件） 夏祭り・渡し船・グランドゴルフ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会・環境・神社仏閣の行事・風習・方言・ふれあい・防災訓練・人間関係の大切さ・伊勢音頭・高齢クラブ・自治会・学校・観光港・観光港の整備・港・新浜公園・きれいな町・緑・梅津寺から見る夕日・海岸の景色・九十九島の自然景観・海岸線・白石の鼻（各1件）
興居島地区	船踊り（30件）・盆踊り（13件）・祭り（11件）・自然（8件）・秋祭り（6件）・文化財（5件）・亥の子（4件）・助け合い活動（4件）・行事（4件）・小富士文化保存会（3件） おせったい・島四国・運動会・文化祭（各2件）

	地蔵祭・遠山様祭・氏神様祭・恵比寿祭・クリーン船越・鷺ヶ巣・海の幸・海水浴場・岩上神社社そう林・動植物・公園清掃・山・砂浜・松ヶ崎・節句・地区別懇談会・農業（各1件）
潮見地区	秋祭り（10件）・自然（10件）・祭り（9件）・文化祭（9件）・文化財（7件）・運動会・夏祭り（各4件） 行事・しおみ苑・お塚さま供養・三島神社夏祭り（各3件） 子安地蔵祭り・敬老会・風習・お日待ち・獅子舞・葛蒲谷ホタル・三島神社・スポーツ大会（各2件） 三島神社秋祭り・阿沼美神社秋祭り・大人神輿・子供神輿・神輿運行・提灯行列・地域作り・体育祭・御施餓鬼・伊勢音頭・助け合い活動・支援活動・清掃活動・豊かな人情・ふれあいマーケット・ふれあい・子どもの遊び・あそびの学校・ほたるの里保存・ほたる鑑賞・お地蔵さま・獅子舞・みかんの産地・民話保存会・妙見さま・恵比寿さま・芸能・文化財・総出役・大川・遍路道・伝統文化・文化、歴史・蓮華寺の石棺・蓮華寺の鐘楼・蓮華寺の景観樹林（各1件）
久枝地区	秋祭り（13件）・祭り（7件）・運動会（6件）・盆踊り（4件） 文化祭・町内清掃・助け合い活動（各3件） 地方祭・スポーツレクリエーション（各2件） 夏祭り・春祭り・女樽神輿・しめ縄作り・提灯盛り・素鷲神社大祭・体育大会・体育祭・どんど焼き・公民館活動・川狩行事・行事・清掃・婦人部の祈祷・芸能大会・子供会・子供・青年会・稲荷神社・文化財・敬老の日・成人式・敬老会・風習文化・みかん山・文化財・自然・三島神社の森・諸山積神社・成願寺のつつじ・成願寺の桜・竹馬・こま回し・けん玉・素鷲神社境内記念碑・田・角田池・野鳥・農作物展示会引継ぎ（各1件）
和気地区	一体走り（16件）・祭り（10件）・円明寺（9件）・太山寺（8件）・秋祭り（5件）・自然環境（4件） 清掃活動・白砂青松・文化財・勝岡八幡神社大祭（各3件） 盆踊り・助け合い活動・経ヶ森の自然・風習・行事・和気浜海岸・勝岡八幡神社（各2件） 夏祭り・祈祷式・亥の子・神輿・お籠もり・餅つき・運動会・コミュニケーション・人間関係・スポーツ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会・ゲートボール大会・となり組・ひまわり会・すみれ会・さつき会・若妻クラブ・敬老会・佐古岡神社・眺望・太山寺地獄絵・和気浜の景観・和気浜環境整備活動（各1件）
堀江地区	祭り（13件）・秋祭り（11件）・運動会（10件）・自然（10件）・夏祭り（5件）・盆踊り・行事・地方祭（各3件） 文化祭・体育大会・風習・亥の子・文化財・バレーボール（各2件） 子供神輿・神輿・獅子舞・神社祭り・収穫祭 in ほりえ・港祭り・毘沙門天祭り・温かな人情・助け合い活動・葬儀手伝い・JR 駅前広場の清掃活動・清掃活動・大清掃・海岸清掃・史跡整備・史跡巡り・歴史文化学習・独居老人訪問・子供会活動・交流・みかん農家・伊勢音頭の継承・温泉・権現温泉・港・海岸・松山北港・遺跡・城跡・米・北谷古墳・歴史文化・瀬戸の風景（各1件）
五明地区	自然（19件）・祭り（18件）・行事（7件）・亥の子（6件）・ほたる祭り（6件）・風習（5件）・伊予万歳（5件）・盆踊り（5件）

	助け合い活動（４件）・文化財（４件）・獅子舞（３件） ふるさと祭り・地方祭・野外活動センター祭り・どんと焼き（各２件） 祭り・夏越し・獅子舞・どんと祭り・運動会・敬老会・訪問活動・地区組織・人間性・食文化・歴史・ゲートボール大会・イベント・五明小学校・五明幼稚園・紅葉の木・大樹の榊・姆ヶ水・野外活動センター・５人組（各１件）・
伊台地区	うすずみ桜（９件）・獅子舞（９件）・亥の子（９件）・自然（７件）・秋祭り（６件）・助け合い活動（５件）・祭り（５件）・住民大清掃（４件）・風習（４件） 盆踊り・文化財・サマーフェスティバル・行事・かるた大会（各３件） 夏祭り・地方祭・文化祭・老人会・花の会活動・提灯行列・運動会・百人一首（各２件） 桜祭り・農業祭・神輿・子供神輿・お日待ち・公民館活動・地域性・町おこし・団地内清掃・共助の精神・うすずみ苑・郷土芸能・伊台水軍太鼓・伊予万歳・グランドゴルフ大会・観音堂集会・特産物・伊台のぶどう・山・地下水・動物・お観音さん・薄墨豊かな森林（各１件）
湯山地区	祭り（８件）・自然（７件）・獅子舞（６件）・亥の子（５件）・秋祭り（４件）・行事（３件）・盆踊り（３件）・伝統芸能（２件） 地方祭・夏祭り・神輿廻り・神輿・高張り・提灯行列・趣味グループ活動・公民館行事・神社清掃・市民大清掃・助け合い・葬儀手伝い・体育祭・運動会・拝殿大注連作り・教育活動・やさしさを見つける会・人情・敬老会・元旦式典・人権啓発・石手川清流・土用の虫祈祷・伊予万歳・風習・厳島神社・文化財・老人会（各１件）
湯ノ山地区	文化祭・ふれんど・祭り（各２件） フェスティバル・交流活動・おはなし文庫・テニス教室・子供行事・自然環境・情操教育・生垣・卓球教室・町内組織の運営体制・民生委員（各１件）
日浦地区	川施餓鬼（４件）・豊かな自然（３件）・行事（２件）・お杖椿（２件）・文化財（２件） お宮清掃・御施餓鬼・盆踊り・実施している事業・彼岸花フォトコンテスト・自然・助け合い風習・水、空気・伝統文化・日曜朝市・花街道 R317・三本杉・赤檜（各１件）
久米地区	自然（１０件）・秋祭り（９件）・盆踊り（８件）・行事（７件）・祭り（６件）・助け合い活動（６件）・来住廃寺跡（５件） 共同作業・風習・文化祭・文化財・川清掃・運動会（各３件） 夏祭り・新田祭・地藏祭り・来住廃寺祭り・獅子舞・川・地下水・東道後温泉郷（各２件） 地方祭・春祭り・神輿・前夜祭・亥の子・おてんのうさん・お念仏・葬儀手伝い・久米芸能連の活動・古米の酒づくり・水路清掃・子供合同ふれあい広場の集い・生涯学習・青少年教育・久米官衛遺跡群・ていれぎ・軍ヶ森神社・古い神社・寺行事・湧き水・泉、池・団結・池のある風景・中の子廃寺・田園風景・班の集会・乃万家の墓・豊かな田（各１件）・
浮穴地区	神社祭り（１１件）・祭り（６件）・入端行事（５件）・文化祭（５件）・杖の淵（４件） 曼珠沙華ロード・秋祭り・重信川の自然・行事（各３件） 観月祭・地方祭・盆踊り・三世代交流・風習・習慣・文化財・豊島邸・寺、神社・自然（各２件）

	花祭り・神輿巡行・助け合い活動・お日待ち・亥の子・お月見・お盆行事・郷土館井門駅の文化財・桜並木・町内会芋煮会（各1件）・
小野地区	秋祭り（12件）・清掃活動（11件）・自然（8件）・祭り（7件）・亥の子（5件）・助け合い活動・文化財・獅子舞・土曜夜市（各3件） 文化祭・夏祭り・日吉神社・小野川・ほたるの里（各2件） 地方祭・秋祭り愛好会・獅子舞・老人クラブ体育祭・神輿・盆踊り・慰霊祭・補導・ゲートボール大会・やさしい心を育てる活動・子供会行事保存会・環境・敬老会・行事・自然環境・小野川ほたる・神社仏閣の森・青壮年協議会・婦人部親睦旅行・風致林・みかん山・葉佐池古墳（各1件）
石井東地区	秋祭り（12件）・椿祭り（10件）・獅子舞（8件）・祭り（5件）・自然（5件） 助け合い活動・盆踊り・ふれあい広場（各4件） 椿神社・文化祭・風習・行事（各3件） 地方祭・夏祭り・神輿・体育祭・運動会・伝統行事・町内会大清掃・天山神社・星ヶ岡西公園・いあい苑・越智町創立記念祭（各2件） 地蔵祭り・神社祭礼・お日待ち・提灯行列・輪越し・相撲大会・交流イベント・亥の子・下水路清掃活動・公園美化清掃・公民館行事・思いやり・老人クラブ・重信川・椿神社の森・小野川周辺の自然・静かな生活環境・おがだまの木・田畑・団地内緑地・金毘羅神社・土居得能遺跡・土居得能歴史と文化・土居得能奉賛会・神社の書物・文化財・石碑（各1件）
石井西地区	お祭り（12件）・秋祭り（12件）・盆踊り（12件）・運動会（9件）・文化祭（8件）・敬老会（6件）・地方祭（5件）・助け合い活動（4件）・椿祭り（4件） 行事・自然（各3件） 獅子舞・椿神社参拝・文化財・風習（各2件） 松山祭り・夏祭り・グランドゴルフ・伊予万歳・亥の子・一宮神社祭礼・祈年祭・祈祷行事・公民館行事・子供会行事・寺院御祈祷行事・葬儀手伝い・体育祭・スポーツ・静かな環境・今村久兵衛供養法会・子育て支援・若宮様・戦没慰霊会・高井の里・重信川・小野川・石手川の景観・小野川の清流・石手川緑地公園・節分・椿神社・天山公園・天山神社・天守閣、石槌の風景（各1件）
久谷地区	祭り（15件）・自然（13件）・亥の子（6件）・地方祭（5件）・行事（4件）・獅子舞（3件）・文化財（3件）・遍路道（3件） 文化祭・助け合い活動・おせったいの心・お墓掃除・寺・神社、寺院・土日祈祷（各2件） 秋祭り・蓮華祭り・体育祭・盆踊り・おせったい風習・子供獅子舞・現存の活動・助け合いの心・リハビリボランティア活動・どじょう汁作り・江南荘運動会・挨拶運動・スポーツレクリエーション・ソフトボール大会・球技大会・神社清掃・人間関係の輪づくり・地域のボランティア活動・新年拝賀式・敬老会・史跡保存・松山市最南端の自然・田園・花菖蒲・蓮の花・荏原城跡・坂本小学校・地域の歴史・八百八狸伝説・句碑・お目寺・いき目山・里山風景（各1件）

【問 31】松山市社会福祉協議会および地区社会福祉協議会に対するご意見ご提案などございましたら具体的にお書き下さい

①人材確保・充実

- ・福祉・ボランティアの人材を増やして欲しい
- ・活動者の新規発掘をする
- ・若い人材を発掘し違った視点での意見や活動を期待する
- ・職員の意識改革をする
- ・相談窓口の明確な返答ができるよう指導して欲しい
- ・民生委員児童委員の人権を大切にする
- ・各地区担当職員を置き対応して欲しい
- ・公民館単位に福祉の専門家を常時配置して欲しい
- ・地区ごとに専門職を配置する
- ・地区社協に非常勤職員を配置をする
- ・地区社協に常勤の有給事務局員を配置する
- ・ボランティアに頼りすぎではないか
- ・職員にもっと現場での体験をさせてはどうか
- ・福祉活動を進めるリーダー専門職が必要である
- ・レクリエーション・カウンセラー・介護職等の福祉専門職の育成をする
- ・地区役員（正義感・責任感のある方、地域事情をよく知っている方等）の人選をする
- ・後継者の育成が必要である
- ・リーダー的な人の力不足を感じる
- ・両協議会とも結構ですが運営を公平、公正に良識と識見のある方の人選をする
- ・男性のボランティアが少ないような気がする
- ・人材を発掘して新規一変を図る
- ・施設の整備とともに働く人の資質と教養の向上が必要である

②組織体制・協力

- ・協議会のための協議会であってはならない
- ・組織内の連絡調整等を密にしてもらいたい
- ・同じ方が長期・複数の役員というのはどうか
- ・地区社協会長・その他役員に定年制度を設ける
- ・困っている方へ何らかの対応がすぐできる組織になって欲しい
- ・事務局体制の整備をする
- ・両組織の基盤整備の充実が必要である
- ・福祉関係団体のネットワークを充実して欲しい
- ・各町内の連携を強化しバランスを取って欲しい
- ・協議会の規約を整備、見直しをする
- ・仕事を細分化しているが全体像もある程度理解し、内部で連絡調整をして欲しい
- ・何事にも迅速に対応できる体制づくりをして欲しい

- ・社会教育では公民館が設置されている、福祉には専従職員もおらず組織的強化が必要
- ・役職のない方をもっと組織の委員に入れるべきである
- ・市社協・地区社協・町内会の三者連携による密着型福祉も必要
- ・各種団体・組織等との連携・協力体制を確立する
- ・みまもり員の増員をお願いしたい
- ・地域密着型の福祉を実施するには、小地域(公民館単位)に活動家を配置する
- ・地域の実情を充分把握し積極的に物事に取り組む体制づくりが必要
- ・他地区との情報交換の場をもっと作って欲しい

③拠点整備

- ・地区社協の拠点が必要(公民館や学校の空き教室が良いと思う)
- ・小中学校の空き教室の利用を考える
- ・公民館が老朽化している
- ・障害者福祉(家族支援・就職支援)等の施設整備が必要
- ・子育て支援施設・相談窓口の開設が必要
- ・小単位(集会所単位)での高齢者・子供・障害者が集える場の確保が必要
- ・キャッチボールができる程度の広場が必要
- ・シルバーゾーンを設けて欲しい
- ・世代間のコミュニケーションを図れる場が欲しい
- ・温泉を活用した高齢者の憩いの場を作ってはどうか
- ・健康向上目的のトレーニングセンターがあれば良い
- ・地区行事を実施する時、広い会場は会場料が高すぎ利用しにくい
- ・福祉協議会推薦の病院があれば良い
- ・福祉サービスの相談窓口の充実が必要
- ・古い施設等のバリアフリー(段差や階段が多い)
- ・老人ホームの増設を希望する(入所待ちの対策の検討)
- ・遊園地・公園が欲しい
- ・地域福祉センター(児童館を含む)の新設を希望

④情報公開・広報啓発

- ・地域の方の活動が住民に見えない
- ・活動状況等の情報公開をして欲しい
- ・地区社協の実施している内容等をもっと解るよう広報して欲しい
- ・地区社協の財源や収支等どのようになっているのか教えて欲しい
- ・情報開示して欲しい(高齢者世帯等の情報があれば近隣住民の見守りが可能)
- ・募金等の収支を明確にして欲しい
- ・関係役員だけでなく一般にも事業計画や予算状況を公表して欲しい。
- ・社協の活動がわからない。もっとPR活動が必要である
- ・アンケート結果を住民に知らせて欲しい
- ・PR活動が必要

- ・定期的に情報誌の発行をお願いします
- ・各種団体役員等に福祉活動内容を定期的に知らせて欲しい
- ・福祉講座の開催（回数が少ない）
- ・社協だよりは回覧よりも全戸配布でお願いしたい
- ・特に在宅介護を必要としている世帯に福祉の情報を提供して欲しい
- ・あまり専門用語を使わないよう広報して欲しい

⑤財源確保

- ・社会福祉にもっと予算を確保して欲しい。
- ・ボランティア活動がスムーズにできるように国や地方自治体の援助が必要である
- ・地区敬老会設立の資金援助をお願いします

⑥簡素合理化

- ・いろいろな団体が似通った冊子を作成しています。まとめる事により費用も削減できる
- ・事務処理の簡素化をお願いします。（少し複雑になりすぎている）
- ・申込書類や手続き書類が複雑すぎる
- ・地域福祉サービス事業の事前事後の書類が複雑（急ぎの時に間に合わない）

⑦制度・事業の充実、見直し・活動の充実・環境づくり

- ・ホームヘルプサービス・デイサービスの充実
- ・子育て支援事業の充実
- ・高齢者対策は充実してきているが児童・青少年の健全育成等にも力を入れて欲しい
- ・社協のバスを利用し苑外活動の実施
- ・生活福祉資金貸付の審査の方法
- ・住民の視線にたった福祉事業の充実
- ・地域住民みんなで支えるボランティア活動を地区社協で意識づける活動を
- ・デイサービスの対象者数や日数等を増やして欲しい
- ・公民館でのデイサービスだけでなく集会所等の活用を考える。
- ・介護をしている家族の方たちの現状把握とカウンセリングや援助をお願いします
- ・家庭向きの介護の勉強をできる機会を作って欲しい
- ・昼間のみ独居になる世帯への対応を考える
- ・地域の実情にあったサービス提供を考えて欲しい
- ・地域住民のニーズ把握をし、活動につなげて欲しい
- ・地域福祉サービス事業の見直しをしてはどうか
- ・障害者が利用できるサービスの充実
- ・在宅介護に対する介護者への手当てを希望します
- ・幼いときからの福祉教育は重要であると思います
- ・線引きをせずだれでもが参加できる事業があればよい
- ・参加対象者の声を反映したイベントの開催

- ・ ボランティア活動も場合によっては基本知識を勉強して欲しい
- ・ 募金活動のあり方を考えて欲しい
- ・ 生きがいづくりの事業の充実
- ・ 弱者に対する虐待や放置、放任の実態把握と対応マニュアルの作成
- ・ 公民館単位・町内会単位で活動ができるよう支援して欲しい
- ・ 独居高齢者への話しかけの機会を増やして欲しい
- ・ 学校との連携で子供達のボランティア活動を推進して欲しい
- ・ 心のつながりを大切に活動の支援
- ・ もっと市民と結びついた活動を
- ・ ふれあいいきいきサロンの活動の充実
- ・ 高齢者は生活不安を抱えている方が多く精神的に満たされていないと思う
- ・ ボランティア活動をもっと積極的に推進する
- ・ 公共交通機関の充実への働きかけ
- ・ 共働きをしながら子育てができる環境づくり
- ・ 貸し出し物品の確保
- ・ 地区をまたがったサービス提供ができるシステム作り

⑧その他

- ・ 医療費の負担増・年金の減額等の財政的負担が大きくなり不安である
- ・ 民生委員・地区役員の方々の苦労は理解でき、感謝している
- ・ 十年前と比べたら福祉は良くなった
- ・ 大きなことを考えず、小さなことから始めたら良いと思う
- ・ アンケートの項目が多かった
- ・ 会を進める上では、親睦・交流が重要であると思う
- ・ ボランティアの人たちが大変良くしてくれます
- ・ 火災の時、地区の方々・社協の方々に大変お世話になった
- ・ アンケートを回答することで、福祉の事を考えるきっかけになった
- ・ 曖昧ではなく、明確な返事を期待する
- ・ 障害者理解を深める必要がある
- ・ 地域に根ざしたボランティアの推進が必要
- ・ センターの駐車場は限りがあり、利用しづらい
- ・ 職員の方々が、どんな相談にも笑顔で接してくれ、心丈夫です
- ・ いたれり尽くせりは、本人の為にならない
- ・ 介護保険が施行され社協との繋がりが少なくなり残念に思う

【問 32】 その他、ご意見ご提案などございましたらご自由にお書き下さい。

①要望・課題・提案

- ・介護保険外の福祉サービスの事例や利用者の感想が聞きたい
- ・民生委員の3年の任期は気が重い
- ・民生委員の任期は、地区の実状把握の為には6年以上にしたほうが良い
- ・民生委員の選任方法は適当か
- ・民生委員さんの活躍に期待している
- ・民生委員の増員を希望する
- ・講演会や講座に参加し勉強したい
- ・福祉に不公平がないよう願っている
- ・社会教育にも力を入れるべきである
- ・アンケート結果を基に地域を把握し地域にあった活動を期待します
- ・近隣の助け合いができる基盤づくり
- ・テレビ等のメディアで社協をPRすることが大切
- ・物質的より精神的豊かさを基本にした事業を実施して欲しい
- ・小学校単位で地区割を編成した方が良い
- ・社協の出張所のようなところがあれば良い
- ・ニーズ調査をし、その希望に答える人材を募ればよい
- ・児童福祉に重点をおいてはどうか
- ・市社協ホームページで活動報告をたくさん掲載して欲しい
- ・ボランティア精神の教育が必要
- ・地域住民が出て行きやすい環境作りを期待する
- ・地区単位での介護の勉強会を実施して欲しい
- ・地区単位で福祉問題等の説明をして欲しい
- ・地区単位でボランティア名簿を作成して欲しい
- ・介護経験者の話を聞いたり、相談に乗って欲しい
- ・社協直営の施設があればよい
- ・官民一体の取り組みをして欲しい
- ・地域通貨を導入してはどうか
- ・地域福祉サービスの近隣の方への活動については、交通費を廃止するべきだ
- ・地区社協・地区民協が常時使用できる拠点が欲しい
- ・リーダー養成研修をして欲しい
- ・福祉のあり方を先進県に学んで欲しい
- ・地域福祉サービス事業に期待している
- ・十分なボランティア確保をして欲しい
- ・利用者の意見を取り入れ、前例がないからと断らないで欲しい
- ・点字ブロック上に自転車等を置く行為の改善を求めたい
- ・交通費程度の有償ボランティアにしてはどうか
- ・ホームページの更新を定期的に行って欲しい

- ・ ショートステイの充実を希望する
- ・ 特別養護老人ホームの早期建設を期待する
- ・ グループホームのような施設があればよいと思う
- ・ デイサービスでのんびり過ごせる時間が欲しい
- ・ 独居老人の訪問を 70 歳以上にしてはどうか
- ・ 独居老人が集まる機会を増やして欲しい
- ・ 高齢者訪問サービスは有り難いが、計画的に実施して欲しい
- ・ 小中学生による独居老人宅の訪問が気軽にできればよい
- ・ 高齢者に紙おむつを無料で配布して欲しい
- ・ 高齢者の交通手段の充実に期待する
- ・ 痴呆高齢者への対策を考える
- ・ いきいきサロンの活動が、全地区で行われるとよい
- ・ 年金の減額や介護保険の増額で、将来が不安である
- ・ ホームレスの問題について考えたい
- ・ 福祉に関する将来展望を示して欲しい
- ・ 小学から大学まで一貫した福祉教育が必要
- ・ 児童館や児童クラブの増設をして欲しい
- ・ 三世帯同居の推進を図るべきである
- ・ 生活保護者の認定方法は適当か
- ・ 公民館の大広間が 3 階にあるため利用が不便である
- ・ 小中学校の空き教室がもっと利用できればよい
- ・ 健康器具等を使った健康指導をして欲しい
- ・ 公園利用について厳しい制約がありすぎる（ボール遊び等）
- ・ 公園やグラウンドを増やして欲しい
- ・ 子供用遊具を整備して欲しい
- ・ 空き家の利用について考える
- ・ 移動図書館の充実に期待する
- ・ 社会復帰を目的とした訓練施設を作って欲しい
- ・ 地域住民と接して話し合う場を設けて欲しい
- ・ 行政区の見直しをして欲しい
- ・ ボランティアについて、皆で協力できる体制を整えることが大切
- ・ 現在のリーダーの方に、若い人の育成をして欲しい
- ・ 町内会に福祉部をおいて、様々な協議をしてはどうか
- ・ 地区の社協だよりは今後も続けて欲しい
- ・ 10 年 20 年後を見通して活動計画を立てる
- ・ 福祉は広範囲に渡ることだが、身近なことにポイントを絞って取り組んで欲しい

②感想

- ・ 民生委員の方に大変よくしていただいています。もう一人補助の方でもつければと思います
- ・ 地区にデイサービスができて感謝している
- ・ ボランティア活動といっても人と人との関わりで、心身共に大変な時もある
- ・ 地域活動推進にどう協力したらよいか分からない
- ・ 配食サービスが大変喜ばれています
- ・ 優しい福祉の街づくりは、人づくりからだと思う
- ・ 社協のホームページは便利で重宝している
- ・ 住民が地域に関して無関心である
- ・ 広い地区での事業等の実施については、数カ所に分けて行って欲しい
- ・ 本人が心を開いてくれないと、対応が困難
- ・ 地区行事への小中学生の参加が減った
- ・ 人間関係が希薄になり、治安面に不安を感じるようになった
- ・ 福祉の活性化は、個人の考え方を変えないとできない
- ・ ハード面よりも思いやりの心が大切である
- ・ 地域の住民として協力できることはしていきたいと思う
- ・ 活動してくださっている方々に感謝している
- ・ 自分自身がもっと福祉の勉強をして活動していきたい
- ・ 小さな活動も継続することで力となる
- ・ 新規住民との交流が大切

③アンケートに関すること

- ・ 項目が多く答えにくかった。予備調査はしたのだろうか
- ・ 高齢者障害者に対する質問が多かったが他にも視点を
- ・ とても勉強になった。結果を活用して欲しい
- ・ 社会福祉・地域福祉を意識し、考えさせられた
- ・ 広く市民を対象にアンケート実施をしてはどうか
- ・ アンケートで市民の意識を確認することは大変良いことだと思う
- ・ このアンケートが地域福祉を考えるきっかけとなった

高浜地区地域福祉デザイン塾

座談会・学習会記録

【地区の状況】

- ・高浜地区は海の玄関である。地区全体で見れば縦に細長い地区で、昔は南地区、北地区に分かれ、それぞれの生活文化というものがあつた。
- ・高浜地区は小学校と中学校が1校ずつである。
- ・すみれ野団地(456世帯)で女性の水軍太鼓チームを立ち上げている。今年はこのチームで連をつくりすみれ野で松山まつりに出ることにした。実行委員会で話し合っている中で、皆に出てもらおうという発想ではなく、皆で出ようという考え方に变え、会費制にして呼びかけた。徐々に協力者も増え、寄付もあつて資金面でも随分楽になった。参加者も子どもからお年寄りまで102名の方々が集まつた。このような積み重ねがあつて地域への愛着やまとまりもできてくると思う。
- ・すみれ野団地(以下「すみれ野」)の場合、役員を決めるのはくじ引きで男性は2割。くじ引きのメリットは、自分が当たったときは皆に協力してもらわないといけないので役でない時でもお互いが助け合う。
- ・自治会長というのはその地区の代表であるという意識があるから他の地区ではくじ引きで決めるというのは馴染まない。
- ・すみれ野のお年寄りは元気で、社交ダンスとか囲碁、カラオケ、グランドゴルフなど集会所はほとんど高齢クラブが使っている。
- ・高浜の場合、まちづくりとなれば、便宜上南と北にわけたほうがやりやすい。何かの会をつくるときにも南北に分けている。南と北では生活環境が違ふため、考え方も若干違ふ。昔の人は南と北を分けて考える感覚がまだ残っている。両者が対立しないような協力体制をつくっておけば大丈夫。
- ・三津の朝市も復活してほしい。以前は毎朝三津の朝市で魚を買っていた。5時半ぐらいに起きて。安くて新鮮だった。
- ・高浜に水族館をつくりたい。松野町の水族館に行つて、別に海の近くにあるわけでもないのに水族館があつて、何で海の近くの高浜に水族館がないのかと思った。
- ・松山といえば道後温泉。松山はあるようで観光地が少ない。ターナー島もあるけど、一つの観光のルートにのせるといふか、1泊して電車を利用して、何か高浜の地域性を利用したものを考えていく必要があると思う。来る人の福祉を考えたら地元の人の福祉も進歩するという発想。
- ・昔は、梅津寺も観光スポットみたいな感じで結構客が多かつた。今はほとんど客もいない。観光港の新しいビルも人が多いのは、盆や休みの日。結婚式や披露宴もできる。式を挙げて、そのまま船で新婚旅行に出る。2階に多目的ホールを作るといふのは地元も希望した。最初は3階にしてほしといふことだったが、予算の関係で2階になった。会場は60~70人は入ることができる。

- ・観光港へ通じる道路が平成 16 年 3 月に開通すると、子どもたちが、すみれ野から石風呂の道路を渡って通学することになる。横断歩道だけではなく、是非信号機をつけてもらいたい。
- ・このことは警察連絡協議会の席上で話しが出たが、その時は交通課長も無理だとのことだったが県警本部と西署の署長に説明して、何とかしなければということになった。その後、危険箇所や停止線の位置、信号機の費用のこと、下水を暗渠にして道幅を広げる案、署名活動のことなどを決め実行し始めたが、一部の方の反対で頓挫してしまっている。
- ・地下道か陸橋を作ってほしい。
- ・地下道は防犯上危ないので、陸橋を提案した。しかし、完成後に危ないから作ってほしいというのが通常のパターンらしい。というのが陸橋を要望して作っても利用が少ないことが多い。費用も 1 億ほどかかるらしい。
- ・押ボタン式の信号をつけてほしい。トンネルから出てすぐの場所。
- ・住民あげて陳情しないと。すみれ野、石風呂周辺。周辺もまきこんでお願いしないと。
- ・子どもだけでなくお年寄りも危ない。この問題も福祉。人命に関わる。そういうことで私は提案したい。
- ・道後温泉とターナー島とか、各地の観光地を連動させて考えていくのはおもしろい。高浜地区も秋山兄弟とか港山城とか結構見るところがある。外からの観光客だけではなく、地区相互の交流でも利用すればよい。それと、郷土の勉強。お年寄りや若い人も集まって郷土史を活用しながら勉強会をするのもいいのではないか。

【現状と課題】

＜社会福祉に関する活動への住民の参加の促進に関すること＞

- ・従来、行政主導であった福祉システムに課題が出てきている。地元住民の意見や知恵を生かして地域福祉をもっと幅広いものにすることが求められている。
- ・高浜地区の分野で懸案であったの青少年健全育成連絡協議会の立ち上げに関わった。健全育成は幼い時からが大切であると考え、子ども中心の活動をしてきたが、高浜地区でも様々な問題を抱えている。その一例が夏休みのラジオ体操が無くなったこと。すみれ野等で一部残っているが、夏休みの始めと終わりに実施するだけである。ラジオ体操の必要性は、約 40 日間の夏休み中の生活の乱れを防止と異年齢集団での体験。ここから学ぶことは多い。市内の他地区の状況も同様である。
- ・体操に行くまでの交通指導や怪我があったときの責任の所在のことも課題である。
- ・自分の子のことであるのに保護者の協力が無い。
- ・地域のお年寄りが子ども達とラジオ体操と一緒にしようという気持ちになれば地域福祉がもっと進むのではないか。
- ・夏休み前に小学校、中学校町の別懇談会で町を回っている。そこで学校が保護者に言いにくいことを代って伝えている。
- ・もっと P T A が学校や公民館と連携をとらなければいけない。

- ・ラジオ体操の当番も、ローテーションを組むことによって1~2日程度出るだけでよくなるので検討してみてもいいのではないかな。
- ・公民館は1割行政と言われていた。今、公民館の見直しをしているが、この機会にどうするのか基本的なことから考えていかなければならない。
- ・行政から担当セクションごとにまちづくりの施策がおりてくる。しかし、各町で横の連携が取れていないのでうまくいかない。これから検討していく必要がある。
- ・地区関係団体役員の高齢化が進んでいる。交通安全協会もそうであるが、定年制（例えば75歳程度で線引き）のことを検討しなければいけない。しかし、その反面新しい役員のなり手がいない。地区で新しい会員を募集するとき、PTAの交通指導経験者に地域で活躍して欲しいと校長先生や教頭先生と話をするが、働いている母親も多く難しい。1回（2時間程度）1,000円ほどの費用弁償をしているが、後継者を残していくためにも各町で適任の方がいたら声をかけてもらいたい。
- ・地域で行事をするにしても、各団体相互の連携や協力体制が取れていない。
- ・トンネルと信号ができることによって松ノ木が分断され、交通事故の危険性が高まる。そのため交通安全講習会をお年寄りと子どもを対象に行なう予定である。
- ・今までは6年生のお母さんが交替で朝の交通指導をしていた。出る機会が多いので困るとの声があったので、全学年のお母さんに出てもらうことにした。
- ・地域福祉とは、私たちが生まれてから死ぬまで快適な生活を送るため、どの様に考え実行するかというふうに捉えている。
- ・公民館や自治会に携わっているが、役員でいる間だけ関わるだけではいけないと思う。これからは、地域の皆がボランティア精神と非営利団体(NPO)的な考え方を持たないといけないと思う。
- ・「地域づくりは自分たちの手で」というテーマをもって一生懸命やってきた。しかし、自分で考えて計画を立てるだけではいけない。人が共感して、動いてくれなければ意味がない。
- ・すみれ野は、まとまりにくい反面、大所帯だからこそできるということもある。他の地域（15分館等）に発信できる活動ができればよいと思う。
- ・私の町は88軒。内21軒が独居老人世帯で30軒程が65歳以上の高齢者世帯。小学校へ行っている子供はいない。公民館活動をしようと思っても子どもがいなくなかなかできない。5つの部があるが該当者がいないため、会の出席率が悪い。
- ・新しい人に役をやらしてもらおうと思っても、行政関係の行事は平日であるので会に出てくれとは言えない。高齢化しているが連帯が薄れてはいけないので敬老会や盆踊りなど最低限の行事は何とか頑張って実施してもらっている。地区活動の協力者が少ないので役になっている人をお願いするが、これが悪循環となり役のなり手がなくなる。
- ・福祉を推進するには1人では何もできないので、少しでも同じ考えを持った人を集めなければいけないと思うがそれが難しい。
- ・行政の縦割りで終わらせるのではなくて、各町の民生委員、広報委員、公民分館長、PTA等の役員5名はいるので地元の横の連携をとっていく必要がある。
- ・すみれ野や高浜1丁目は戸数が多いからいいけれども、その他は戸数が少ないので、各町合同でするしかない。

- ・男性、特に働き盛りの男性はなかなか集まらない。
- ・これからはもっと女性の時代となる。女性に期待をしたい。
- ・町内の人達と5年後、10年後のことを具体的な形で捉え計画的に進めるべき。例えば、年をとってくると一番大事なのは食事。住民がスクラムを組んで給食センターを建てるとか、児童数が減ってきているので学校の給食センターを活用する手もある。栄養士など専門家の協力も得る。もう一つは、例えばすみれ野の周りに畑が多く、みかん作りを止めた農家から年間いくらかで畑を借り上げ、高齢クラブの方や地域の有志で無農薬の芋や玉ねぎを作ったりする。これを給食センターの材料として買い上げる。指導は農家の人たちにお願いする。
- ・完全な給食に至るまでには時間がかかると思うが、作ったものを分け合って楽しんでいくことからスタートしたら輪が広がって、参加する人も増えていくと思う。
- ・給食サービスについては、食中毒のことなどを考えるとボランティア的な立場でやるのは限界がある。
- ・作って食べるだけではなく、販売して活動資金にするのもよい。
- ・休耕田の活用はいい。高齢者にこだわるのではなく、子どもたちの参加を呼びかけていくといい。畑を耕すという体験が不足している。体験することによって、勤労の喜びを知ることができる。
- ・休耕田の活用を何世帯かが寄り合って、当番制で役割を持ちあう。子供たちにも子どもなりの役ができるように仕向ける。そういう楽しみ方をしている地域もある。
- ・地区の特徴を生かし、海産物を活用するのもよい。
- ・塩づくりなどもよい。昔は塩田もあった。
- ・今、盛んに公民館やPTA等が学社融合を唱えている。そこで必要となっているのが各分野の人材ネットワーク。地域の人材の有効活用がこの地域には一番必要であると思う。それが基になって、活動も活発になってくるのではないかと思う。
- ・誰が声をかけ推進するのが課題。仕方なくやっている人もいる。地域の熱心な活動家を育てることも必要である。そういう人たちがリーダーシップを取る。
- ・すみれ野には独居老人と認定されている方が2人。しかし、実際には5人いる。認定されるのが嫌だと言う人がいる。高浜地区全体では180名。
- ・協力会員として中年層確保は難しい。ヘルパー研修を受け、ヘルパーとして働く方を選択する人が多い。ボランティアをやっていて何かのきっかけでパートにでて、お金を儲けるすべを覚えたら、もうボランティアをしなくなるのではないか。
- ・個人で遊びに行くのには積極的にでるが、ボランティアにはなかなか出てこない。
- ・魅力のある楽しいボランティアといっても、まったくの無償では難しい。
- ・敬老会でお寿司を作っているが、作り手がだんだん少なくなっている。
- ・小・中学校で学問だけでなく、総合的な学習にも力を入れてほしい。福祉や自立の精神が育って欲しい。
- ・独居高齢者の訪問を中学校だけでなく小学校も実施し始めた。民生委員と一緒に訪問している。小学校は運動会への招待状も出している。

- ・ 第一歩は自治会。でも、自治会だけでは無理なので、その周辺でやってくれる人を見つけ出し推進委員として認定する。本当にやってくれる人をお願いすべき。核になってリーダーシップをとってくれる人が必要である。
- ・ 私の町では芋たきがあって、それには高齢クラブ（梅津寺長寿会）が積極的に関わってくれている。飲み食いがある方が、人が集まりやすいのかなあと思う。
- ・ 一歩踏み出す前の段階でまとまりをつくるには、誰か楽しみながらリーダーシップを取ってくれる人がでてきてくれるといいのだが。
- ・ NHKの番組で見たが、玉川町では竹の産地ということで、竹をわっかにして色分けして、町内区域で使える通貨にしている。奉仕でお灸や包丁研ぎなどの技術や労力をわっかを利用し交換している。理屈じゃなく楽しみもないと。
- ・ 住民の持ち味を生かす地域の人材バンク・ネットワークづくりが基本だと思う。
- ・ 以前、公民館回りをしたとき、特技を自分で書けといってもなかなか誰も書かない。隣人や知人から、あの人はこういうことができる、とか推薦するのがよい。自分で書こうと思ったら何か正式な肩書きがないと書けない。
- ・ 周囲から推薦して、名人を作っていくのはいいと思う。
- ・ 趣味を活かす。木の剪定などは人材が沢山いる。ボランティアというより、その人の持っている知識や技術を拝借するという発想。その方が構えてなくていい。
- ・ その結果、つながりもでてくる。生きがいも感じる。
- ・ 先ほども言ったように休耕田、休耕地を借りて作った旬の物を分け合うだけでも、輪ができる。この様なことからでも広げていければよい。
- ・ 昔は近所の人間関係はしっかりしていた。バブルがだめにした一つの原因か。
- ・ 人間関係をつくるには、あいさつが基本。小学生はあいさつを返してくるが、中学生は返してこないことが多い。それで、中学校の方でまず教員が率先して校門前の掃除を始め、登校してくる生徒に先生の方から掃除をしながら声がけしていた。すると早く来た子は黙ってほうきを持って手伝うまでになった。それで小学校の方も右へならえでやり始めた。
- ・ 通学路に木が出ている危険個所があった。二人でこれを取り除いた。それを子どもが見ていてあいさつしてくれるようになった。まず、大人が率先してやること。
- ・ 中学生や高校生があいさつしないのは、成長していく過程の心理状態もあるのでそれはそれでいいと思っている。
- ・ でも、返事がないっていうのは確かにさみしい。やはりこれは学校の力が大きい。やはり普段の積み重ねだと思う。こんなところから地域が魅力的になって住民に愛着がでてくる。あいさつのできる地域にしたい。
- ・ 今年、私の団地の有志で文化祭をしようと企画・周知したら高齢クラブの方々が作品をたくさん出品してくれた。特技、技術を持った人がこの地域には多いのだと思った。特技や技術を地域通貨の活用で引き出せばいいのではないか。
- ・ 石井東地区のある自治会レベルで地域通貨の活動をやっていると聞いた。新興の団地はまとまりがいいのでうまくいくのではないか。登録時に自分の技術を登録する。ある程度の人数と技術の数がそろえば一覧表にして、公表しあって頼み合いをする。まずは趣味の分野をきっかけにつくればよい。

- ・自治会単位でスタートし、南地区、北地区、そして全体に広げていけたらよい。
- ・登録者を増やすのなら、文化祭などを活用するとよい。例えば、小学校の体育館を借りて、みんなで自分の作品を出品して気軽に見てもらう機会をつくる。そして登録者を増やしていく。そうすれば知り合いも増えて地域も活性化する。
- ・小学校の第2グラウンドを利用して70歳以上の人10人程でグランドゴルフをしている。ゲートボールは人の玉を弾き飛ばすからけんかになる。グランドゴルフは自分の成績だけだからけんかにならない。また、初めて行ってもできる。今後も広めたいが補助金はないのか。

＜社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関すること＞

- ・遠隔地は医療機関の数が少ない。
- ・自分の地域に愛着があるから、歳をとって施設に入所するにしてもできるだけ自分の住んでいる地域にある施設がいい。身内や知り合いの近くに住んでいたいのが人情。そこに地域の人がパートで働けばいい。医師の常駐が無理でも、契約の医師がいて何かあったら来てくれる形態でもいい。
- ・新興団地のすみれ野は17.8年経って高齢化が進行している。今後はこれが大きな課題となる。行政の援助も限度があるので地域の役割が更に大きくなる。一例として、近隣に身寄りの無い世帯が増えるのではないかとこの共通の課題から3～5年後には地域型のNPOを立ち上げようと色々な分野の方々と話し合っている。
- ・ケアハウスやケア付住宅など特老に入る前に利用できる施設の利用を希望する人も多いと思う。
- ・そういう施設を全地区につくるのは難しいのでモデル地区を検討するのもいい。
- ・清水小学校の方式（学校の余裕教室利用の福祉拠点）が高浜地区でも必要になってきている。
- ・高浜は縦長い地区だが、高齢者のサービスを考えた場合、拠点をどこに置くかということが問題になる。6丁目あたりから1丁目の駅まで歩いていくのは大変だから拠点づくりが重要。石風呂に新しく生きがいデイサービス地域型（以下「生きがいデイ」）を設置したら15人程の方が利用している。だから需要は高い。お年寄りのことを考えたら多くの拠点を作るべきである。5丁目か4丁目あたりにもう一つ拠点があるといい。
- ・高浜児童クラブがあるが、年々利用する子ども達が増えている。現在利用されている高浜公民館は運動場がない。近くに道路や線路があり安全のことを考慮して外には出ないようにしている。子ども達に一番必要なのは運動場。小学校を改築して児童クラブも併設すると思う。費用のことを考えれば新しくつくるより今ある施設を有効活用すべき。
- ・もっと協力会員を増やしていくべきだ。
- ・同年代との触れ合いが痴呆の予防になる。だから、ふれあい・いきいきサロン（以下「サロン」）は必要である。
- ・新しい社会福祉施設がほしい。

- ・サロンは、生きがいデイとは少し違って比較的元気なお年よりも対象となるが、やはり虚弱な方も受け入れてほしい。介護予防の場であり互いに助け合いながら運営してほしい。
- ・生きがいデイだと介護認定を受ける前の人が多い。高齢クラブで活動している元気な人と、介護認定を受けた人の中間。この中間の状況にある人をサポートすることは大切である。この部分を多様にしていくことに意味がある。サロンの狙いはそこにある。
- ・生きがいデイを補う、或いは生きがいデイを受ける前の段階で身近に集える場として必要。各集会所でいい。そこに来れば楽しい。いかに習慣化するかである。部分的には利用しているがまだ本格的ではない。
- ・サロンは、一見公民館で行っている趣味等の生涯学習活動と区別できないこともあるが、虚弱なお年寄りやボランティアがいて、孤立・介護予防の場としてメニューも毎回変えている。
- ・生きがいデイもサロンも男性が参加していないのが課題。特に、生きがいデイは、手芸等の女性向けのメニューが主で男性が利用できにくい。サロンは男性が参加できる環境づくりが大切ではないか。
- ・男性は役割があることで参加しやすい環境となる。
- ・「いきがい交流センターしみず」のように学校に併設されていて、お年寄りが多様に関われる拠点がもっと多くあるべき。
- ・子どもとの交流というのはおもしろいと思うし、大切だと思う。児童クラブも本当は学校でする方が安全面でも良い。
- ・児童も減っているし、学校の余裕教室はあると思う。学校でする方が交通安全の面でも安全であるし、便利がいい。新しいものを作るよりは改造の方が手っ取り早い。お金の面でも費用があまりかからない。交流の場というのができるということは地域福祉の母体、連帯の基礎にもなると思う。
- ・何かあったとき学校の責任を問われることが障壁になっているのではないか。学校側に責任を押し付ける体制に問題がある。学校側も生徒を教えるので精いっぱい。交流はしたいけど、何でも押し付けられたらたまらないのではないか。
- ・他の地区では学校内に児童クラブがある。高浜地区でも学校内に設置できないのか。
- ・正規の校舎じゃなくて校舎のすぐ横にプレハブ等で建てているのではないか。
- ・児童クラブは、先生はタッチしていない。管轄が児童福祉課である。教育委員会ではない。
- ・高浜地区でも児童クラブで預かっている子どもは現在 25 名。将来どうなるか分からないが、夫婦共稼ぎや女性の社会進出の傾向からして増加するであろう。
- ・宮前では交番の隣に三津と宮前共用の児童クラブの拠点ができた。
- ・学校の体育館を夜間開放している。校舎の方はセキュリティと管理の問題で使えない。音楽室は地域のコーラスなんかに貸し出ししている。児童クラブも学校の空いている教室を隅に持ってきて、入り口を決めて校舎の中で区切ればよいと思う。この公民館でやっている児童クラブの子を迎えに来るのは車のケースがほとんどであり、道が狭く坂になっているので危ない。

- ・今、垣生の児童クラブは子どもが 70 名程になっている。学校の中にプレハブで作っているが、それが満杯状態になっている。生徒数は減っているから、共稼ぎが増えたということである。
- ・雄郡地区のたちばな小学校では「やるっこクラブ」といって毎週土曜日の 10 時から 12 時まで地域のボランティアの方々が子どもの世話をしている。4 週に 1 回だけは移動児童館が来てメニューを組む。その外はわら細工をしたり、手芸をしたり運動場で遊んだりしている。
- ・今の子どもは昔の遊びを知らない。駒の回し方や竹馬の乗り方にしても知らない。昼間松山市中央補導に行くが、午後 3 時以後になると小学校の高学年の子が多い。それで店で万引きをする子が増えている。聞いてみると親は家に帰ってもいない。学校は家に帰れと言う。各地区で学校と団体が話し合っているいい対策を考えるべきである。
- ・今、児童クラブのスタッフが少ない。4 人交代で対応している。3 年生までが対象であるが 4 年生も入れてほしいとの要望が出ている。世話する人がいればよいが、今の状態が限度だと言っている。
- ・児童クラブを実施している公民館の問題点は運動場がないこと、道路、踏み切りが近いことである。事故があったのでは何にもならない。19 人が限度のところを 25 人でやっている。
- ・児童クラブを学校でするというように統一してほしい。
- ・今は過渡期であろうが、児童クラブの世話役が職業化すればいいと思う。
- ・生きがいデイで、例えば手芸をやっても利用者によってレベルの差がある。多くの利用者が楽しめるメニューを考えるのが大変。苑外活動は参加者が大変喜ぶ。世話役も準備がいらない。ただ、怪我や事故のないように気をつけていく。
- ・以前デイサービスを見学した時、絵手紙をしていて男性も参加していた。

＜福祉サービスの適切な利用の推進に関すること＞

- ・独居老人対策が課題。要介護になったらすぐ施設に入所できるよう早めに申し込むが、いざ順番が来ると実際には入所しないケースがある。
- ・児童福祉の分野では昔懇談会をしていた。今は高齢者の問題にエネルギーを費やしている。
- ・以前は施設入所の際に行政が関わっていたのでそうでもなかったが、介護保険が始まってからは入所に関して融通ができていくような気がする。融通できるなら緊急度の高い人を優先すればよいと思う。
- ・高齢者は、寄って話しをするだけでもいい。レクリエーションは、元気な人じゃないと難しい。
- ・小野地区では商店街の夜市に地区内の施設にバザーの無料チケットをプレゼントして招待し、使用した分については地区社協が負担するという事業をしている。商店街の振興と地域福祉の推進を関連させることもいいアイデアである。
- ・伊予鉄がシルバー定期を発売している。全国初らしいがこれを活用するのもよい。

- ・お年寄りが動けば買い物もするし、福祉サービスを関連させることもでき、経済の活性化につながる。
- ・「シルバー定期ボランティア」というのを組織して、伊予鉄のシルバー定期を持っている 5 人ぐらいのお年寄りが、ちょっと虚弱なお年寄りを連れて、定期の適用範囲内の一日観光をする。移動デイサービスっていう発想。
- ・近所の女性の 4 人組が毎朝 9 時頃に出て行く。どこへ行っているのかと尋ねたら道後温泉とのこと。シルバー定期なので一日いくら乗っても 100 円。道後の風呂も老人手帳を出せば半額。天気が良ければ公園に行き、一番町で降りて商店街や高島屋を歩きながら買い物をして帰る。すると 3 時から 4 時頃になる。シルバー定期のおかげでお年寄りは随分とよくなった。
- ・湯築の地域福祉デザイン塾では旅館組合の方が参加してくれていて、今後、道後温泉は昔の湯治場の発想で「健康と温泉」というのを一つのテーマにしていきたいとのこと。例えば、1,500 円程度の昼食にお風呂をサービスに入れる。これをシルバー定期と組み合わせれば、遠隔地の方も利用しやすくなる。介護予防・生きがいくりのサービスとして温泉を活用することもよい。湯築地区社協でも温泉を活用した福祉活動を検討したいという話が出ています。

高浜地区地域福祉活動計画書

発行：高浜地区社会福祉協議会

《問い合わせ先》

松山市社会福祉協議会 地域福祉課

〒790-0808 松山市若草町 8 番地 2 松山市総合福祉センター内

Tel 089-941-3828 / FAX 089-941-4408

Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

E-meil chiiki@matsuyama-wel.jp

発行日：平成19年7月